brother

MyMio

かんたん設置ガイド
ーネットワーク編ー

本製品をネットワークに接続してご使用になるための手順を説明しています。
必ず「かんたん設置ガイド 基本編」をお読みになり、本製品を使用可能な状態にしてから本書をお読みください。

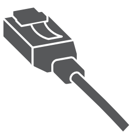
1 本体の準備をする

⇒「かんたん設置ガイド 基本編」を参照

インクカートリッジなどを取り付けて、本製品を使用可能な状態にします。

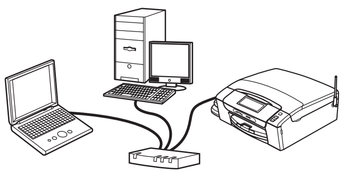
2 接続方法の確認・準備（本書）

本製品を、有線LANまたは無線LANでパソコンに接続します。
USBで接続する場合は、「かんたん設置ガイド 基本編」をご覧ください。



有線LAN接続

ルーター・ハブなどに本製品を有線でつなぎます。

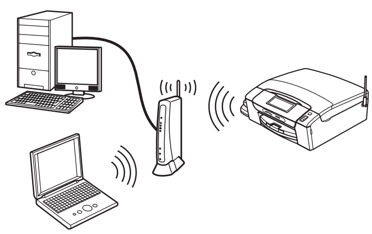


3ページへ



無線LAN接続

無線LANアクセスポイントに本製品を無線でつなぎます。



10ページへ

ネットワーク設定の確認と初期化　24ページへ
困ったときは（トラブル対処方法）　29ページへ
付録（用語集/仕様）　37ページへ

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本書はなくさないように注意し、いつでも手に取って見ることができるようにしてください。

ユーザーズガイドの構成

本製品には次のユーザーズガイドが用意されています。『かんたん設置ガイド』（基本編 / ネットワーク編（本書））をご覧いただき設置および接続が終了したら、別冊の『ユーザーズガイド 基本編』で安全にお使いいただくための注意や基本的な使用方法をよくお読みください。その後目的に応じて各ユーザーズガイドをご活用ください。

冊子

はじめにお読みください

■かんたん設置ガイド 基本編
・設置する
・パソコンへの接続
・ドライバー、ソフトウェアのインストール

■かんたん設置ガイド ネットワーク編
(DCP-390CN/595CN/MFC-495CN/695CDN/695CDWN/935CDN/935CDWN/J950DN/J950DWN)
・ネットワークへの接続
・ドライバー、ソフトウェアのインストール

電話/ファクス/コピーの使い方を知りたい

■ユーザーズガイド 基本編*
・電話をかける
・ファクスを送る
・コピーする
・デジタルカメラからプリントする
・RSS機能を使う
・トラブル対処/お手入れ方法
・消耗品や部品の交換

使いたい機能をすばやく探せます。

HTML (CD-ROM)

画面で見るマニュアル（HTML形式）*

ユーザーズガイドの内容は、付属のCD-ROMに収録されている画面で見るマニュアル（HTML形式）からも閲覧できます。

基本編	応用編	ネットワーク設定編
・電話/ファクスの使用方法 ・RSS機能/プリンター/コピーの使用方法 ・デジタルカメラからプリント ・トラブル対処/お手入れ方法 ・消耗品や部品の交換	・プリンターとして使う ・スキャナーとして使う ・パソコンからファクスを送受信する ・RSS連携ユーティリティを活用する ・Control Centerで便利に使う	・LANにつないで使う ・ネットワークスキャナー、ネットワークプリンターとして使うための設定

CD-ROMに収録されている画面で見るマニュアルを見たいときは、つぎの手順で操作します。

Windows® の場合

パソコンにドライバーをインストールすると「画面で見るマニュアル（HTML形式）」のショートカット がデスクトップに作成されます。 をクリックすると、画面で見るマニュアルが閲覧できます。

Macintoshの場合

1 付属のCD-ROMをMacintoshのCD-ROMドライブにセットする
2 「Documentation」をダブルクリックする
3 「top.html」をダブルクリックする
◆画面で見るマニュアル（HTML形式）が表示されます。

最新版のマニュアルが、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）(http://solutions.brother.co.jp/) からダウンロードできます。

PDF

■ユーザーズガイド
基本編
応用編
ネットワーク設定編
(DCP-390CN/595CN/MFC-495CN/695CDN/695CDWN/935CDN/935CDWN/J950DN/J950DWN)

■かんたん設置ガイド
基本編
ネットワーク編
(DCP-390CN/595CN/MFC-495CN/695CDN/695CDWN/935CDN/935CDWN/J950DN/J950DWN)

* 記載されている機能はモデルによって異なります。

最新のドライバーや、ファームウェア（本体ソフトウェア）を入手するときは？

弊社ではソフトウェアの改善を継続的に行なっております。
最新のドライバーやファームウェアを弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）よりダウンロードすることでお手元の製品の関連ソフトウェアを新しくしていただくことができます。

最新のドライバーをお使いいただくことで、新しい OS に対応したり、印刷やスキャンなどの際のトラブルを解決できることがあります。また、本体のトラブルがあるときも、ファームウェア（本体ソフトウェア）を新しくすることで解決できることがあります。

ダウンロード・操作手順について詳しくは、http://solutions.brother.co.jp/ へ

目次

ユーザーズガイドの構成
最新のドライバーや、ファームウェア（本体ソフトウェア）を入手するときは？
目次 1
本書のみかた 2

ネットワークに接続する 3

有線 LAN 接続 3
1 必要な機器とネットワーク環境を確認する 3
2 LAN ケーブルを接続する 4
3 ドライバーとソフトウェアをインストールする 5
無線 LAN 接続（無線 LAN 対応モデルのみ） 10
準備の流れ 10
1 必要な機器と無線 LAN 環境を確認する 11
2 無線 LAN に参加させる 14
3 ドライバーとソフトウェアをインストールする 18
ネットワーク設定の確認と初期化 24
ネットワーク設定リストを印刷する 24
ネットワーク接続状態を確認する 25
ネットワーク設定を初期化する 25
ネットワークユーティリティ 26
BRAdmin Light をインストールする 26
その他のソフトウェアをインストールする（Windows® のみ） 27
FaceFilter Studio をインストールする 27
BookScan&Whiteboard Suite をインストールする 28

困ったときは（トラブル対処方法） 29

困ったときは（トラブル対処方法） 29
無線 LAN アクセスポイントに接続できない 29
無線 LAN のセキュリティ情報の調べかた 30
インストール時、ネットワーク上に本製品が見つからない 30
印刷 / スキャンできない 31
ネットワーク機器に問題がないか調べるには 31
セキュリティソフトウェアについて 32
ネットワークの設定がうまくいかないときは 32

付録 37

用語集 37
仕様 41
有線 LAN 41
無線 LAN（DCP-595CN、MFC-495CN/695CDN/695CDWN/935CDN/935CDWN/J950DN/J950DWN） 41
商標について

本書のみかた

本書で使用されている記号

本書では、下記の記号が使われています。

注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。
注意	お使いいただく上での注意事項、制限事項などを記載しています。
	知っていると便利なことや、補足を記載しています。
	本書内での参照先を記載しています。

注意

■ **本書に掲載されている画面は、お使いの OS や環境によって、実際の画面と異なることがあります。**

液晶ディスプレイモデルとタッチパネルモデルについて

本書では、画面上に表示されたボタンやテンキーを直接押して操作するタッチパネル機能を備えているモデルのことをタッチパネルモデル（MFC-935CDN/935CDWN/J950DN/J950DWN）、それ以外を液晶ディスプレイモデル（DCP-390CN/595CN、MFC-495CN/695CDN/695CDWN）と記載しています。

また、特に型名を限定しない場合は、MFC-XXXX、DCP-XXXX と記載しています。

本書で使用されているイラスト

外観イラストは MFC-695CDN を代表で使用しています。

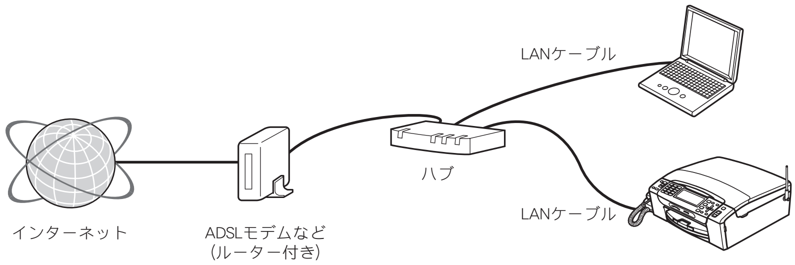
操作パネルのボタンのイラストは、液晶ディスプレイモデルでは MFC-695CDN を、タッチパネルモデルでは MFC-935CDN を使用しています。モデル特有の機能の場合は、該当モデルのボタンのイラストを使用しています。

お使いのモデルによっては本書で使用している操作パネルのボタンとデザインが異なる場合があります。該当するボタンに読み替えてください。

有線 LAN 接続

1 必要な機器とネットワーク環境を確認する

本製品は、LAN ケーブルを使用してネットワーク環境に接続できます。
以下の環境が整っていることを確認してください。対応 OS など、必要な環境については、お使いの接続機器の取扱説明書をご覧ください。



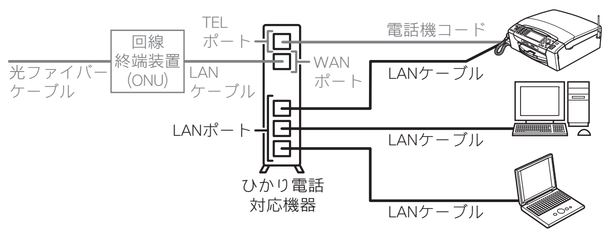
必要な機器

パソコン	パソコンとハブ（HUB）などのネットワーク機器の設定が完了し、パソコンがネットワークに接続できる状態になっていることを確認します。
ハブ（HUB）またはブロードバンドルーター	各機器の LAN ケーブルを接続するハブ（HUB）が必要です。アクセスポイント（ブロードバンドルーターなど）にハブ機能が搭載されているときは、アクセスポイントにも接続できます。
LAN ケーブル	LAN ケーブルは同梱しておりません。カテゴリ 5（100BASE-TX 用）以上のストレートケーブルをお買い求めの上、お使いください。

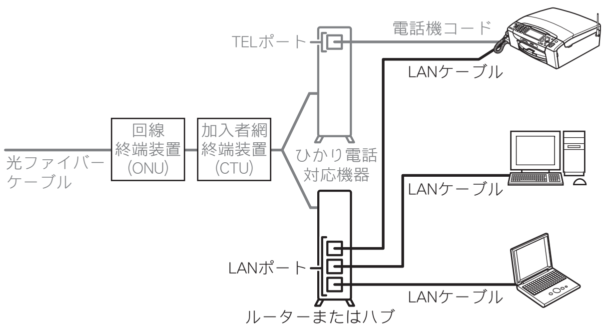
接続例

本製品を LAN ケーブルでネットワーク環境に接続する場合の例です。
詳しくは、お使いの接続機器の取扱説明書をご覧ください。

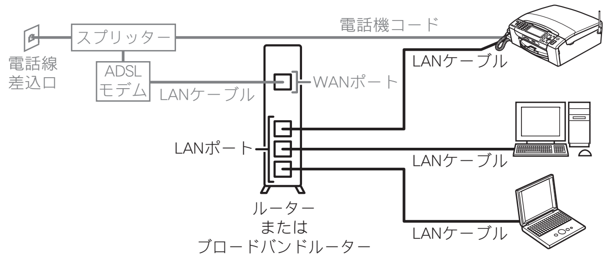
● 光ファイバー環境での接続例
（NTT東日本、KDDIひかり One、Yahoo! BBフォン光など）



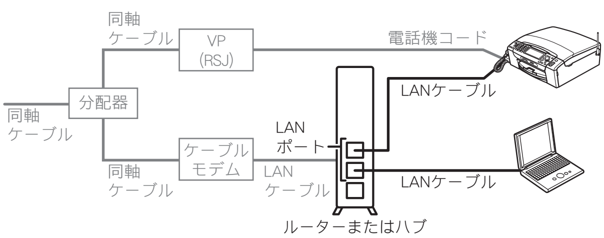
● 光ファイバー環境での接続例
（NTT 西日本）



● 一般的な ADSL 環境での接続例



● 一般的な CATV 環境での接続例
（J:COM などのケーブルテレビ局）



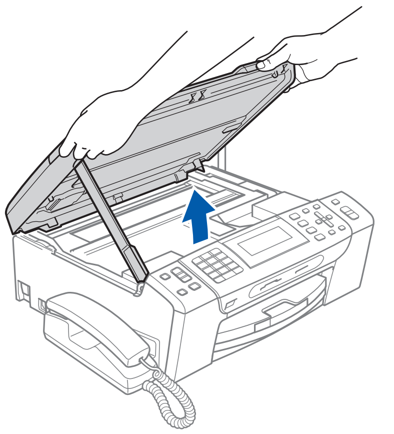
注意

■ ADSL モデム、またはひかり電話対応機器（ルーター機能付）の環境に無線 LAN ルーター等を追加接続している場合は、追加のルーターの DHCP 機能等を OFF にしてください。詳しくは、お使いのルーターの取扱説明書をご覧ください。

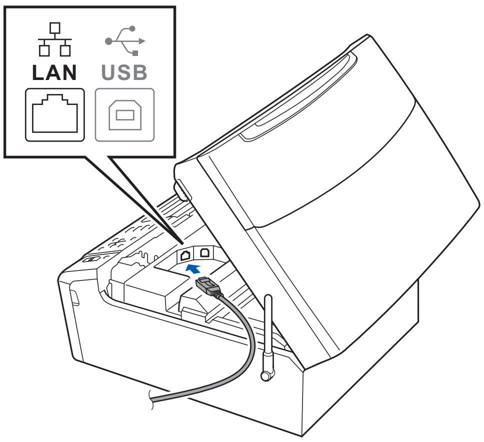
2 LAN ケーブルを接続する

1 本製品を LAN ケーブルで接続する

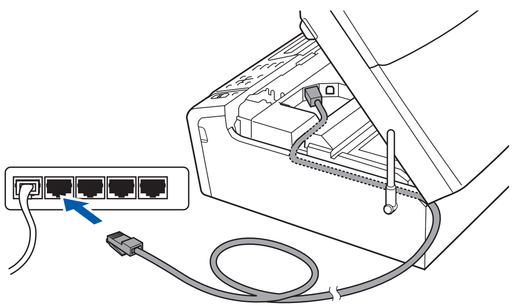
(1) 両手で本体カバーを開いて、本体カバーサポートでしっかり固定される位置まで持ち上げる



(2) 「LAN」と書かれた LAN ケーブル接続端子に LAN ケーブルを接続する



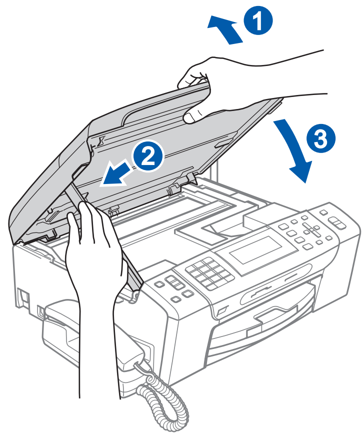
(3) LAN ケーブルを本製品の溝におさめ、ハブまたはルーターの LAN ポートに LAN ケーブルを接続する



接続方法については、お使いの接続機器の取扱説明書をご覧ください。接続例は、⇒ 3 ページ「1 必要な機器とネットワーク環境を確認する」をご覧ください。

(4) 本体カバーを閉じる

本体カバーを少し持ち上げて固定を解除し❶、本体カバーサポートをゆっくり押して❷、本体カバーを閉じます❸。



注意

- 本体カバーを閉じるときは、手をはさまないように注意してください。けがの原因となります。

2 画面に【LAN 接続アクティブ】と表示されることを確認する



画面は、数秒後に自動的に待ち受け画面に変わります。

3 ドライバーとソフトウェアをインストールする

Windows® の場合

注意

- ■ ソフトウェアをインストールする前に、CD-ROM に収録されている内容と、パソコンの動作環境を確認してください。
  ⇒ユーザーズガイド 基本編「付録」ー「使用環境」
- ■ 無線 LAN 対応モデル（DCP-595CN、MFC-495CN/695CDN/695CDWN/935CDN/935CDWN/J950DN/J950DWN）は、インストールの前に、本製品の【有線 / 無線切替え】設定が【有線 LAN】になっていることを確認してください。お買い上げ時は、【有線 LAN】に設定されています。
  【有線 / 無線切替え】は、以下の手順で表示される画面で確認できます。

  液晶ディスプレイモデルの場合

  メニュー を押し、▲/▼ で【ネットワーク】メニューの【有線 / 無線切替え】を選び、OK を押します。

  タッチパネルモデルの場合

  【メニュー】を押し、【ネットワーク】を押します。
- ■ 無線 LAN 対応モデル（DCP-595CN、MFC-495CN/695CDN/695CDWN/935CDN/935CDWN/J950DN/J950DWN）は、有線 LAN と無線 LAN の両方に接続できますが、同時に使用することはできません。【有線 / 無線切替え】で設定されている接続が有効になります。
- ■ 市販のセキュリティソフトをお使いの場合は、インストールが正常に行われない可能性があります。インストールする前に、セキュリティソフトを一時的に停止させておくことをお勧めします。
- ■ 本製品にメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーが差し込まれていないことを確認してください。
- ■ 起動しているアプリケーションがある場合は、終了させてからインストールを始めてください。

1 パソコンの電源を入れる

Windows® 2000 Professional/XP/XP Professional x64 Edition/Windows Vista®/Windows® 7 を使用している場合は、「アドミニストレーター（Administrator）権限」または「管理者権限」でログインします。

2 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットする

Windows® 7 をお使いのお客様は、付属の Windows® 7 用の CD-ROM をお使いください。

トップメニューが表示されます。

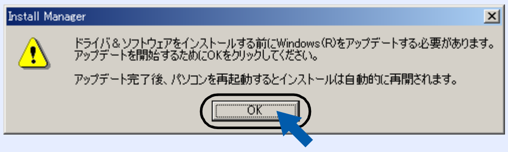
画面が表示されないときは、「マイコンピュータ（コンピュータ）」から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、「start.exe」をダブルクリックしてください。

3 ［インストール］をクリックする

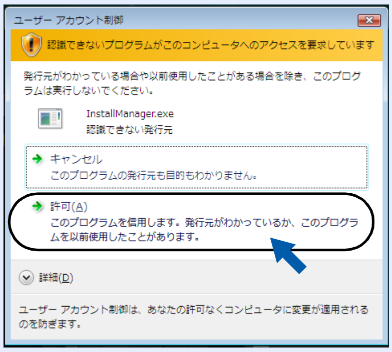


注意

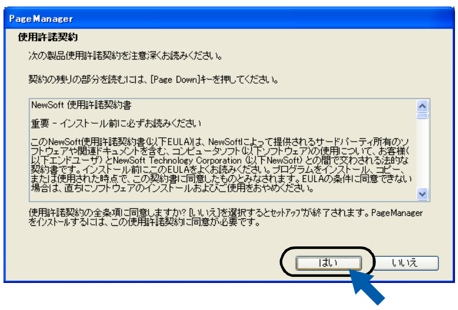
- ■ 以下の画面が表示されたときは、[OK] をクリックし、Windows® をアップデートしてください。パソコンを再起動すると、インストールは自動的に再開されます。



- ■ Windows Vista® をお使いの場合、以下の画面が表示されたときは、［許可］をクリックしてください。

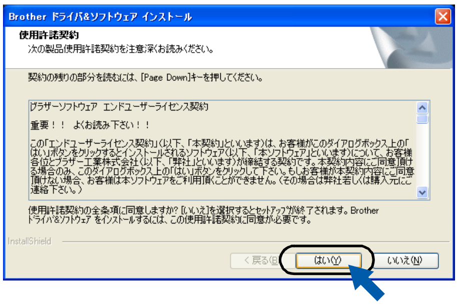


4 Presto! PageManager の使用許諾契約の内容を確認して、［はい］をクリックする



Presto! PageManager がインストールされます。
Presto! PageManagerのインストールが終わると、続いてドライバーとソフトウェアのインストールが始まります。

5 使用許諾の内容を確認し、[はい] をクリックする

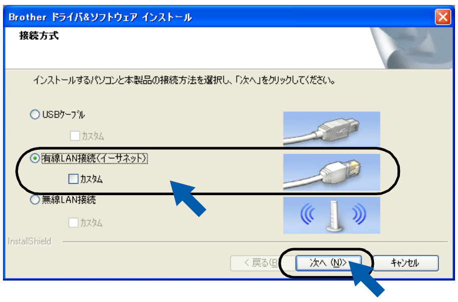


6 [有線 LAN 接続（イーサネット）] を選び、[次へ] をクリックする

■ DCP-390CN



■ DCP-390CN 以外



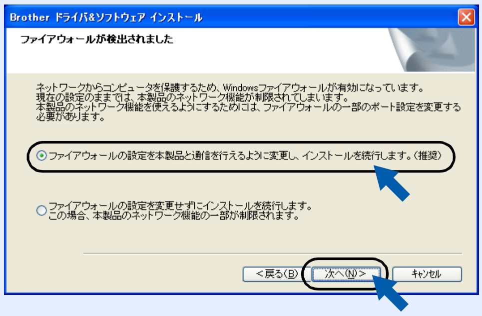
市販のセキュリティソフトでファイアウォール機能が有効に設定されていると、インストール中にセキュリティの許可を促す画面が表示されることがあります。この場合は許可をしてください。

ドライバーとソフトウェアのインストールが始まります。

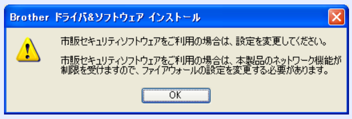
注意

■ インストール中に、ウィンドウが何度も開く場合がありますが、手順 7 のユーザー登録画面が表示されるまで、そのまましばらくお待ちください。

■ Windows® XP Service Pack 2 以降 / Windows Vista® をお使いの場合で、以下の画面が表示されたときは、[ファイアウォールの設定を本製品と通信を行えるように変更し、インストールを続行します。（推奨）] をクリックして、[次へ] をクリックしてください。



■ Windows® のファイアウォール以外のセキュリティソフトをお使いの場合、または Windows® のファイアウォールが無効の場合に以下の画面が表示されたときは、⇒ 32 ページ「セキュリティソフトウェアについて」をご覧ください。

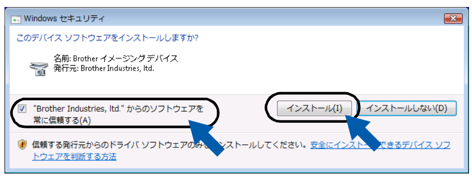


本製品のネットワーク接続の設定が終了している場合は、本製品をリストで選択し、[次へ] をクリックしてください。ネットワーク上の機器が 1 台だけの場合、このウィンドウは表示されず、その機器が自動的に選択されます。



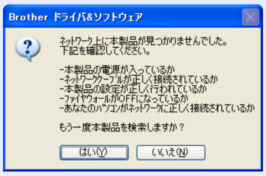
画面の IP アドレス欄に APIPA と表示された場合は、[IP アドレス設定] をクリックし、お使いのネットワーク上での本製品の IP アドレスを入力します。IP アドレスなどを調べるときは、「ネットワーク設定リスト」を印刷します。
⇒ 24 ページ「ネットワーク設定リストを印刷する」

Windows Vista® をお使いの場合、以下の画面が表示されたら、チェックボックスにチェックを入れ、[インストール] をクリックしてインストールを進めてください。



注意

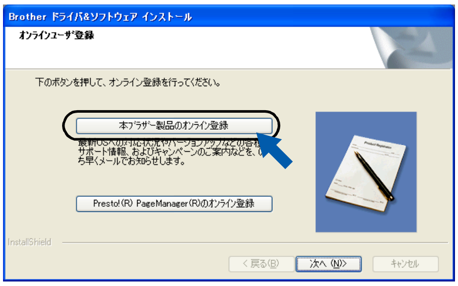
- 以下の画面が表示されたときは、画面の内容を確認の上、［はい］をクリックして、再度検索を行います。市販のセキュリティソフトをご使用の場合は、一時的にセキュリティ機能を無効にしてからインストールを行ってください。



それでも検索されない場合は、⇒ 30 ページ「インストール時、ネットワーク上に本製品が見つからない」をご覧ください。

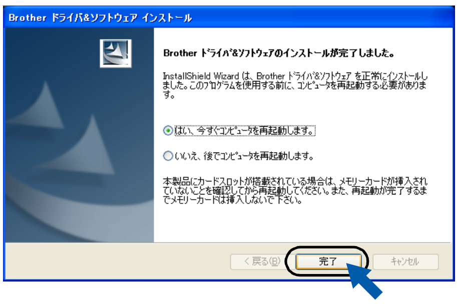
7 ユーザー登録をする

ユーザー登録をする場合は［本ブラザー製品のオンライン登録］をクリックして、ユーザー登録を行います。
あとでユーザー登録をする場合はこのまま手順 8 に進みます。



8 ［次へ］をクリックする

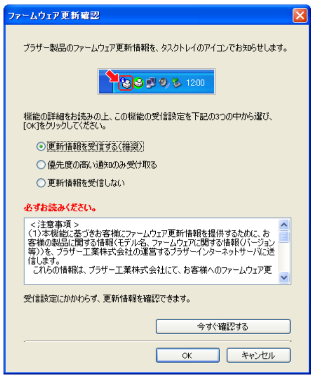
9 ［完了］をクリックする



パソコンが再起動します。
Windows® 2000 Professional/XP/
XP Professional x64 Edition/Windows Vista®を使用している場合は、「アドミニストレーター（Administrator）権限」または「管理者権限」でログインしてください。

10 ファームウェアの更新に関する設定をする

以下の画面が表示されたら、内容を確認して、ファームウェア更新機能の設定を行ってください。



注意

- インストール完了後、印刷やその他の機能をご使用になるときに、セキュリティ許可を促す画面が表示されることがあります。この場合も許可をしてください。

インストールが完了しました。

- インストールの際にエラーメッセージが表示されたときは、「インストール診断ツール」を使って、正しくインストールできたか確認してください。「インストール診断ツール」は、スタートメニューから、［すべてのプログラム（プログラム）］ – ［Brother］ – ［モデル名 LAN］ – ［インストール診断ツール］を選ぶと起動します。
- お使いの環境によっては、本製品の IP アドレスを指定してインストールを行わないと、いくつかの機能が使用できない場合があります。この場合は、本製品の IP アドレスを指定してインストールし直してください。
⇒ユーザーズガイド 基本編「こんなときは」－「故障かな？と思ったときは（修理を依頼される前に）」
- 「XML Paper Specification プリンタードライバー」のご案内
XML Paper Specification プリンタードライバーは、XML Paper Specification 文書をプリントするのに適した Windows Vista® 専用のプリンタードライバーです。
サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードできます。
（http://solutions.brother.co.jp/）

ドライバーをアンインストールするときは

ドライバーをアンインストールするときは、スタートメニューから［すべてのプログラム（プログラム）］ – ［Brother］ – ［モデル名 LAN］ – ［アンインストール］の順に選択し、画面の指示に従ってください。

ドライバーとソフトウェアのインストールは終了しました。引き続き、「FaceFilter Studio をインストールする」へ進みます。

「FaceFilter Studio をインストールする」（27 ページ）

Macintosh の場合

注意

- ソフトウェアをインストールする前に、CD-ROM に収録されている内容と、パソコンの動作環境を確認してください。
  ⇒ユーザーズガイド 基本編「付録」－「使用環境」
- 無線 LAN 対応モデル（DCP-595CN、MFC-495CN/695CDN/695CDWN/935CDN/935CDWN/J950DN/J950DWN）は、インストールの前に、本製品の【有線 / 無線切替え】設定が【有線 LAN】になっていることを確認してください。お買い上げ時は、【有線 LAN】に設定されています。
  【有線 / 無線切替え】は、以下の手順で表示される画面で確認できます。

  液晶ディスプレイモデルの場合

  メニュー を押し、▲/▼ で【ネットワーク】メニューの【有線 / 無線切替え】を選び、OK を押します。

  タッチパネルモデルの場合

  【メニュー】を押し、【ネットワーク】を押します。
- 無線 LAN 対応モデル（DCP-595CN、MFC-495CN/695CDN/695CDWN/935CDN/935CDWN/J950DN/J950DWN）は、有線 LAN と無線 LAN の両方に接続できますが、同時に使用することはできません。【有線 / 無線切替え】で設定されている接続が有効になります。
- 本製品にメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーが差し込まれていないことを確認してください。
- 起動しているアプリケーションがある場合は、終了させてからインストールを始めてください。

1 Macintosh の電源を入れる

Macintosh の管理者権限を持っているユーザーでログインしてください。

2 付属の CD-ROM を Macintosh の CD-ROM ドライブにセットする

3 「Start Here OSX」をダブルクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。



⇒ DCP-390CN は、手順 5 へ
⇒ DCP-390CN 以外は、手順 4 へ

4 「有線 LAN 接続（イーサネット）」を選び、［次へ］をクリックする



※ DCP-390CN は、この画面は表示されません。

5 インストールが終わるまで待つ

インストールが終わると、本製品を自動的に検索します。

6 本製品を選んで、［OK］をクリックする



同じモデル名が 2 つ以上ある場合は、MAC アドレス（Ethernet アドレス）から使用する本製品を選択します。MAC アドレスは本製品の画面で確認できます。

有線 LAN 接続用の MAC アドレス（Ethernet アドレス）を調べるときは、以下の手順で表示される画面で確認してください。

液晶ディスプレイモデルの場合

(1) メニュー を押し、▲/▼ で【ネットワーク】を選び、OK を押す

(2) ▲/▼ で【有線 LAN】を選び、OK を押す

※ DCP-390CN は、【有線 LAN】は表示されません。この手順は不要です。

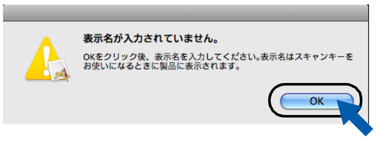
(3) ▲/▼ で【MAC アドレス】を選び、OK を押す

タッチパネルモデルの場合

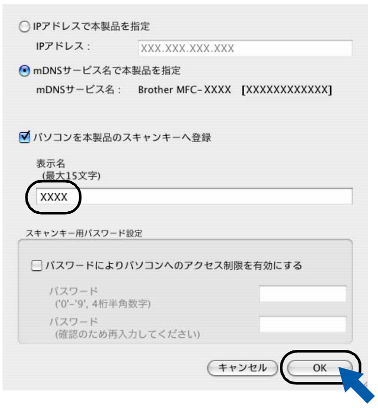
(1) 【メニュー】を押し、【ネットワーク】を押す

(2) 【有線 LAN】を押して、【MAC アドレス】を表示させる

以下の画面が表示されたときは、［OK］をクリックして、表示名を入力してください。



表示名は、15 文字以内で入力します。



本製品のスキャンキーを押してネットワークスキャン機能を使う場合は、スキャンデータを受信する Macintosh の名前を登録する必要があります。［パソコンを本製品のスキャンキーへ登録］をチェックし、［表示名］に Macintosh の名前を入力してください。

［表示名］に入力した名前が、スキャンキーを押したときに本製品の画面に表示されます。

スキャンキー用パスワード設定の詳細については、「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

⇒画面で見るマニュアル「スキャナー」－「スキャナー（Macintosh）」－「スキャナーとして使う前に」－「ネットワークスキャン機能を使用する前に」

7 以下の画面が表示されたら、［次へ］をクリックする



ドライバーのインストールが終了しました。
続けて、Presto! PageManager のインストールに進みます。

8 「Presto! PageManager」をクリックする

Presto! PageManager のインストーラーがダウンロードされます。
画面の指示に従って、インストールを進めてください。



Presto! PageManager について

Presto! PageManager をインストールするとControlCenter2 に OCR 機能が追加され、スキャンした文書や画像を管理したり、加工することができます。

オンラインユーザー登録のご案内（ブラザーマイポータルのご案内）

オンラインでのユーザー登録をお勧めします。最新のドライバーやファームウェアの情報、また各種サポートやキャンペーン情報などを、いちはやくメールでお知らせします。
（https://myportal.brother.co.jp/）

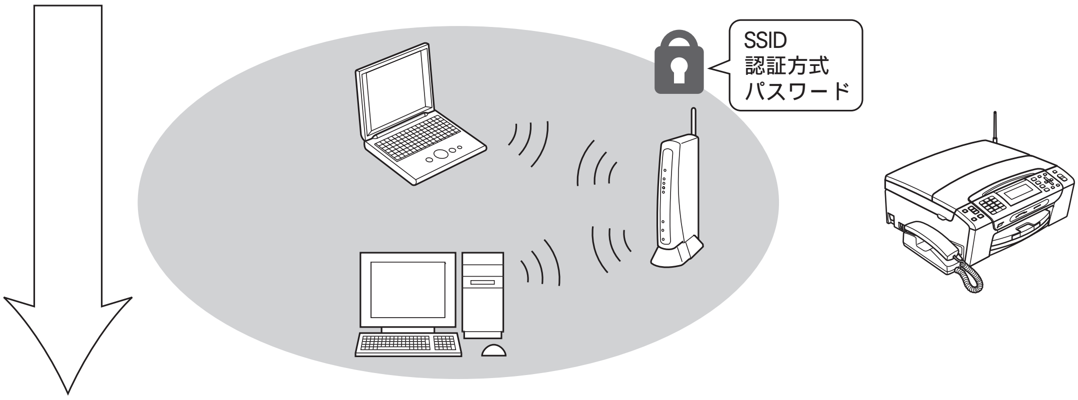
ドライバーとソフトウェアのインストールは終了しました。

無線 LAN 接続（無線 LAN 対応モデルのみ）

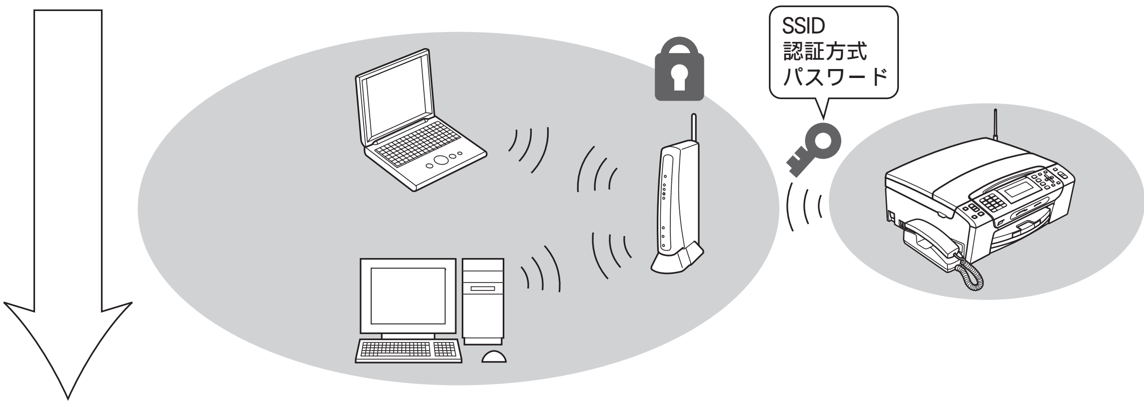
無線 LAN 対応モデルは、DCP-595CN、MFC-495CN/695CDN/695CDWN/935CDN/935CDWN/J950DN/J950DWN です。

準備の流れ

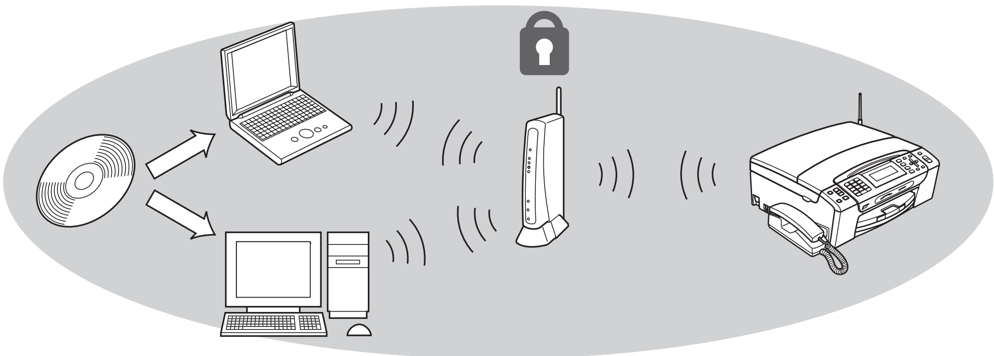
1 必要な機器と無線LAN環境を確認する ⇒ 11 ページ



2 無線LANに参加させる ⇒ 14 ページ

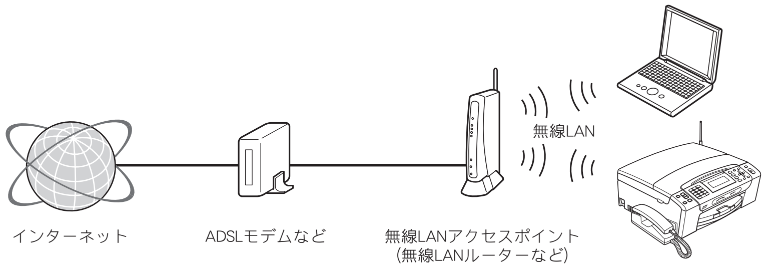


3 ドライバとソフトウェアをインストールする　Windows® の場合 ⇒ 18 ページ
Macintosh の場合 ⇒ 22 ページ



1 必要な機器と無線 LAN 環境を確認する

本製品は、無線 LAN アクセスポイントを経由する無線 LAN（インフラストラクチャモード）環境に接続できます。以下の環境が整っていることを確認してください。
対応 OS など、必要な環境については、無線 LAN アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。



無線 LAN 環境で使用する場合の注意点

● **設置に関する注意**

- 本製品の近くに、微弱な電波を発する電気製品（特に電子レンジやデジタルコードレス電話）を置かないでください。
- 本製品と無線 LAN アクセスポイントの間に、金属、アルミサッシ、鉄筋コンクリート壁があると、接続しにくくなる場合があります。

● **通信に関する注意**

- 環境によっては、有線 LAN 接続や USB 接続と比べて、通信速度が劣る場合があります。写真などの大きなデータを印刷する場合は、有線 LAN または USB 接続で印刷することをお勧めします。

注意

■ 本製品は、有線 LAN と無線 LAN を同時に使用することはできません。
■ USB ケーブルや LAN ケーブルが接続されている場合は、ケーブルを本製品から外してください。
■ 本製品にメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーが差し込まれていないことを確認してください。
■ 無線 LAN を設定し直す場合は、ネットワーク設定を初期化してください。
⇒ 25 ページ「ネットワーク設定を初期化する」

必要な機器

パソコン	アクセスポイントに無線 LAN、または有線 LAN で接続されており、ネットワークに接続できる状態になっていることを確認します。
無線 LAN アクセスポイント（無線 LAN ルーターなど）	IEEE802.11b/g に対応した製品が必要です。

本書では、インフラストラクチャモードの無線 LAN 環境の場合の接続方法について説明しています。アドホックモード（無線 LAN アクセスポイントを経由せずに使うモード）で無線 LAN をお使いの場合は、弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）の「よくあるご質問（Q&A）」をご覧ください。

注意

■ ADSL モデム、またはひかり電話対応機器（ルーター機能付）の環境に無線 LAN ルーター等を追加接続している場合は、追加のルーターの DHCP 機能等を OFF にしてください。詳しくは、お使いのルーターの取扱説明書をご覧ください。

無線 LAN 設定に必要な情報を確認する

本製品は、次の A ～ C のうちのいずれかで無線 LAN の設定ができます。

A WPS 機能を使って無線 LAN の自動設定を行う（⇒ 12 ページ）

B AOSS^{TM} 機能を使って無線 LAN の自動設定を行う（⇒ 12 ページ）

C 操作パネルから無線 LAN の手動設定を行う（⇒ 13 ページ）

A WPS 機能を使って無線 LAN の自動設定を行う

以下の条件を満たす場合、本製品と無線 LAN アクセスポイント（無線 LAN ルーターなど）の接続・設定を簡単に行うことができます。

ご使用の無線 LAN アクセスポイント（無線 LAN ルーターなど）が WPS に対応している	Wi-Fi PROTECTED SETUP

注意

- わからない場合は、お使いの無線 LAN アクセスポイントのメーカーにお問い合わせください。WPS で設定しない場合は、操作パネルから手動設定します。この場合、ネットワークに関する情報が必要です。
  ⇒ 13 ページ「操作パネルから無線 LAN の手動設定を行う」
- PIN 方式を使用したい場合は、画面で見るマニュアルをご覧ください。
  ⇒画面で見るマニュアル「ネットワーク設定」－「無線 LAN の設定をする」－「無線 LAN 設定の方法を選ぶ」－「WPS の PIN 方式を使用する」

確認できたら、引き続き、⇒ 14 ページ「WPS/AOSS^{TM}機能を使って無線LANの自動設定を行う」へ進み、本製品で設定を行います。

B AOSS^{TM} 機能を使って無線 LAN の自動設定を行う

以下の条件を満たす場合、本製品と無線 LAN アクセスポイント（無線 LAN ルーターなど）の接続・設定を簡単に行うことができます。

ご使用の無線 LAN アクセスポイント（無線 LAN ルーターなど）が AOSS^{TM} に対応している ※ 無線LANアクセスポイントに右のロゴマークが付いているかを確認してください。	AOSS™

注意

- わからない場合は、お使いの無線 LAN アクセスポイントのメーカーにお問い合わせください。一般的には、無線 LAN アクセスポイントの AOSS^{TM} ランプ点灯などで確認できます。AOSS^{TM} で設定しない場合は、操作パネルから手動設定します。この場合、ネットワークに関する情報が必要です。
  ⇒ 13 ページ「操作パネルから無線 LAN の手動設定を行う」
- 古い無線 LAN アクセスポイントをお使いで、すでにセキュリティを AOSS^{TM} で設定している場合、あらかじめ、無線 LAN アクセスポイントに設定されている情報を書き留めておくことをお勧めします。

確認できたら、引き続き、⇒ 14 ページ「WPS/AOSS^{TM}機能を使って無線LANの自動設定を行う」へ進み、本製品で設定を行います。

C 操作パネルから無線 LAN の手動設定を行う

手動設定を行うには、お使いの無線 LAN アクセスポイント（無線 LAN ルーターなど）に設定されているセキュリティ情報（SSID[*1]、パスワード[*2]）が必要です。下記手順に従って、無線 LAN アクセスポイントの SSID およびパスワードを書き留めてください。書き留めた情報を⇒ 16 ページ「操作パネルから無線 LAN の手動設定を行う」で使用します。

[*1] SSID：無線ネットワークの名前。ESSID、ESS-ID とも呼ばれています。

[*2] パスワード：WEP キーや事前共有キー。セキュリティキー、ネットワークキー、暗号化キーとも呼ばれています。

注意

- **書き留めないで次のステップに進んでも、無線 LAN に接続できません。必ず情報を確認してください。**
- **無線LANアクセスポイントに設定されている情報は本製品からは調べることができません。お使いの無線 LAN アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。それでもわからない場合は、お使いの無線 LAN アクセスポイントのメーカーにお問い合わせください。**

1 30 ページ「無線 LAN のセキュリティ情報の調べかた」を参照して、SSID とパスワードを調べ、太枠内に記入する

SSID およびパスワードがわからないままでは、手動設定は行えません。必ず調べてください。
⇒ 30 ページ「無線 LAN のセキュリティ情報の調べかた」

SSID	
パスワード	

無線LANアクセスポイントに複数のWEPキー（WEP キー 1、WEP キー 2、WEP キー 3、WEP キー 4 など）を設定している場合は、WEP キー 1 を控えておきます。本製品では 1 番目の WEP キーのみ使用できます。

アクセス制限セキュリティがかかっているか調べる

無線 LAN アクセスポイント（無線 LAN ルーターなど）によっては、登録した機器しか通信させない「MAC アドレスフィルタリング」という、アクセス制限のセキュリティがかかっていることがあります。その場合、本製品の情報をあらかじめ無線 LAN アクセスポイントに登録して、本製品からのアクセスを許可させる必要があります。登録のため、本製品の MAC アドレス（機械固有の番号）が必要になったときは、以下の手順で表示される画面で確認してください。

液晶ディスプレイモデルの場合

(1) [メニュー] を押し、▲/▼ で【ネットワーク】を選び、[OK] を押す

(2) ▲/▼ で【無線 LAN】を選び、[OK] を押す

(3) ▲/▼ で【MAC アドレス】を選び、[OK] を押す

タッチパネルモデルの場合

(1) 【メニュー】を押し、【ネットワーク】を押す

(2) 【無線 LAN】を押す

(3) ▼ / ▲ を押して画面をスクロールさせ、【MAC アドレス】を表示させる

SSID とパスワードを確認し、その情報を書き留めたら、引き続き、⇒ 16 ページ「操作パネルから無線 LAN の手動設定を行う」へ進み、本製品で設定を行います。

2 無線 LAN に参加させる

WPS/AOSS™ 機能を使って無線 LAN の自動設定を行う（12 ページで A または B を選んだ場合）

注意

■ 無線 LAN ルーターの AOSS™ ボタンを押して設定を行っている間は、すでにご利用中の無線機器が一時的に通信できなくなります。例えば、ゲーム機などを無線で接続中の場合、接続が切れてしまう場合があります。WPS/AOSS™ の設定を始める前に、通信中の無線機器に支障がないか、お確かめください。なお、設定が完了すると、自動的に通信できるようになります。詳しくは、無線 LAN ルーターのメーカーにお問い合わせください。

液晶ディスプレイモデルの場合

1. **本製品の メニュー を押し、▲/▼ で【ネットワーク】を選び、OK を押す**
2. **▲/▼ で【有線 / 無線切替え】を選び、OK を押す**
3. **▲/▼ で【無線 LAN】を選び、OK を押す**
   有線 LAN 接続されていても、【無線 LAN】に切り替えた時点で、有線 LAN は使用できなくなります。
4. **▲/▼ で【無線 LAN】を選び、OK を押す**
5. **▲/▼ で【WPS/AOSS】を選び、OK を押す**

タッチパネルモデルの場合

1. **本製品の【メニュー】を押し、【ネットワーク】を押す**
2. **【有線 / 無線切替え】を押す**
3. **【無線 LAN】を押す**
   有線 LAN 接続されていても、【無線 LAN】に切り替えた時点で、有線 LAN は使用できなくなります。
4. **【無線 LAN】を押す**
5. **【WPS/AOSS】を押す**

（以降の操作は、液晶ディスプレイモデル、タッチパネルモデル共通です。）

6 無線 LAN アクセスポイントの WPS または AOSS™ ボタンを数秒間押す

詳しい設定方法は、お使いの無線 LAN アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

WPS または AOSS™ 機能を使って、自動接続が開始されます。

正常に接続されると本製品の画面に【接続しました】と表示されます。

- 無線電波の強さは、待ち受け画面の表示（）で確認できます。
- 接続中に本製品の画面に表示されるメッセージと状態をご確認ください。

メッセージ	状態	解決方法
無線 LAN 設定中	無線 LAN アクセスポイントを検索して、設定をダウンロードしています。	–
WPS 接続中 AOSS 接続中	無線 LAN アクセスポイントに接続しています。	–
接続しました	無線 LAN の設定が正常に終了しました。	–
接続エラー	WPS/AOSS™ を実行している無線 LAN アクセスポイントが複数見つかりました。	無線 LAN アクセスポイントを 1 つにして、もう一度、設定をやり直してください。
アクセスポイントが見つかりません	無線 LAN アクセスポイントが見つかりませんでした。	一時的に本製品と無線 LAN アクセスポイントの距離を 1m 程度に近づけてもう一度、設定をやり直してください。
接続に失敗しました	無線 LAN アクセスポイントの接続に失敗しました。	もう一度、設定をやり直してください。 それでも設定がうまくいかない場合は、ネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻して、もう一度、設定をやり直してください。 ⇒ 25 ページ「ネットワーク設定を初期化する」

- 設定がうまくいかない場合は、⇒ 29 ページ「無線 LAN アクセスポイントに接続できない」をご覧ください。

7 OK（液晶ディスプレイモデルの場合）、または ✕（タッチパネルモデルの場合）を押す

無線 LAN の設定は終了しました。引き続き、「3 ドライバーとソフトウェアをインストールする」へ進みます。

Windows® の場合（18 ページ）

Macintosh の場合（22 ページ）

液晶ディスプレイモデルの場合

1 **本製品の メニュー を押し、▲/▼ で【ネットワーク】を選び、OK を押す**

2 **▲/▼ で【有線 / 無線切替え】を選び、OK を押す**

3 **▲/▼ で【無線 LAN】を選び、OK を押す**

有線 LAN 接続されていても、【無線 LAN】に切り替えた時点で、有線 LAN は使用できなくなります。

4 **▲/▼ で【無線 LAN】を選び、OK を押す**

5 **▲/▼ で【無線接続ウィザード】を選び、OK を押す**

無線接続ウィザードが起動します。
本製品から接続できる無線ネットワークが検索されます。

6 **▲/▼ で本製品と接続する無線LANアクセスポイントを選び、OK を押す**

13 ページの 1 で書き留めた SSID（無線ネットワークの名前）を選び、7 へ進みます。

オープンシステム認証でセキュリティなし（暗号化なし）の場合は、8 へ進みます。

注意

■ 無線 LAN アクセスポイントが SSID の隠ぺい（SSID ステルスモード）に設定されているときは、本製品から無線 LAN アクセスポイントの SSID を自動的に見つけることができません。SSID を操作パネルから本製品に入力してください。設定のしかたについては、「画面で見るマニュアル」をご覧ください。
⇒画面で見るマニュアル「ネットワーク設定」－「無線 LAN の設定をする」－「無線 LAN 設定」－「無線接続ウィザード」－「● SSID が隠蔽されている場合」

7 **パスワードを設定する**

(1) 13 ページの 1 で書き留めたパスワードを入力する

パスワードは、大文字 / 小文字や「0（ゼロ）」/「O（オー）」などに気をつけて、正確に入力してください。

（MFC-XXXX の場合）

ダイヤルボタンで入力し、OK を押す

⇒ユーザーズガイド 基本編「付録」－「文字の入れかた」（MFC-495CN）、「親機での文字の入れかた」（MFC-695CDN/695CDWN）

◆【設定を適用しますか？／はい　⇒1 を押してください／いいえ　⇒2を押してください】と表示されます。

（DCP-595CN の場合）

▲ ▼ ◀ ▶ で入力し、OK を押す

◆【設定を適用しますか？／はい　⇒⊞を押してください／いいえ　⇒⊟を押してください】と表示されます。

(2) 1 （MFC-XXXX の場合）または 枚数 ⊕（DCP-595CN の場合）を押す

注意

■ お使いのネットワーク環境によっては、接続に数分かかることがあります。

8 **正常に接続できたか確認して、OK を押す**

正常に接続されると、本製品の画面に【接続しました】と表示されます。

【パスワードが違います】と表示されたときは、停止/終了 を押してください。入力したパスワードが間違っています。もう一度、無線 LAN のセキュリティ情報（SSID、パスワード）を確認してください。
⇒ 30 ページ「無線 LAN のセキュリティ情報の調べかた」
【接続に失敗しました】と表示されたときは、停止/終了 を押してください。無線 LAN アクセスポイントの電源が入っているか確認してください。一時的に本製品と無線 LAN アクセスポイントの距離を 1m 程度に近づけて、設定し直してください。
接続できなかった場合は、停止/終了 を押してから、手順 1 ～ 8 をもう一度お試しください。
それでもうまくいかない場合は、⇒ 29 ページ「無線 LAN アクセスポイントに接続できない」をご覧ください。

9 **停止/終了 を押す**

無線 LAN の設定は終了しました。引き続き、「3 ドライバーとソフトウェアをインストールする」へ進みます。

Windows® の場合（18 ページ）

Macintosh の場合（22 ページ）

タッチパネルモデルの場合

1 本製品の【メニュー】を押す

2 【ネットワーク】を押す

3 【有線 / 無線切替え】を押す

4 【無線 LAN】を押す

有線 LAN 接続されていても、【無線 LAN】に切り替えた時点で、有線 LAN は使用できなくなります。

5 【無線 LAN】を押す

6 【無線接続ウィザード】を押す

無線接続ウィザードが起動します。
本製品から接続できる無線ネットワークが検索されます。

7 本製品と接続する無線 LAN アクセスポイントを選ぶ

13 ページの 1 で書き留めた SSID（無線ネットワークの名前）を選び、8 へ進みます。

目的の SSID が表示されていない場合は、▼ / ▲ を押して画面をスクロールさせます。

オープンシステム認証でセキュリティなし（暗号化なし）の場合は、9 へ進みます。

注意

■ 無線 LAN アクセスポイントが SSID の隠ぺい（SSID ステルスモード）に設定されているときは、本製品から無線 LAN アクセスポイントの SSID を自動的に見つけることができません。SSID を操作パネルから本製品に入力してください。設定のしかたについては、「画面で見るマニュアル」をご覧ください。
⇒画面で見るマニュアル「ネットワーク設定」－「無線 LAN の設定をする」－「無線 LAN 設定」－「無線接続ウィザード」－「● SSID が隠蔽されている場合」

8 パスワードを設定する

(1) 13 ページの 1 で書き留めたパスワードを入力し、OK を押す

⇒ユーザーズガイド 基本編「付録」－「親機での文字の入れかた」

パスワードは、大文字 / 小文字や「0（ゼロ）」/「O（オー）」などに気をつけて、正確に入力してください。

◆【設定を適用しますか ?】と表示されます。

(2) 【はい】を押す

注意

■ お使いのネットワーク環境によっては、接続に数分かかることがあります。

9 正常に接続できたか確認する

正常に接続されると、本製品の画面に【接続しました】と表示されます。

【パスワードが違います】と表示されたときは、停止/終了 を押してください。入力したパスワードが間違っています。もう一度、無線 LAN のセキュリティ情報（SSID、パスワード）を確認してください。
⇒ 30 ページ「無線 LAN のセキュリティ情報の調べかた」
【接続に失敗しました】と表示されたときは、停止/終了 を押してください。無線 LAN アクセスポイントの電源が入っているか確認してください。一時的に本製品と無線 LAN アクセスポイントの距離を 1m 程度に近づけて、設定し直してください。
接続できなかった場合は、停止/終了 を押してから、手順 1 ～ 9 をもう一度お試しください。
それでもうまくいかない場合は、⇒ 29 ページ「無線 LAN アクセスポイントに接続できない」をご覧ください。

10 ✕ を押す

無線 LAN の設定は終了しました。引き続き、「3 ドライバーとソフトウェアをインストールする」へ進みます。

Windows® の場合（18 ページ）

Macintosh の場合（22 ページ）

Windows® の場合

注意

- 市販のセキュリティソフトをお使いの場合は、インストールが正常に行われない可能性があります。インストールする前に、セキュリティソフトを一時的に停止させておくことをお勧めします。
- 起動しているアプリケーションがある場合は、終了させてからインストールを始めてください。

MAC アドレスについて

本製品は、有線 LAN 用、無線 LAN 用の 2 つの MAC アドレス（Ethernet アドレス）を持っています。無線 LAN 接続用の MAC アドレスを調べるときは、以下の手順で表示される画面で確認してください。

液晶ディスプレイモデルの場合

(1) メニュー を押し、▲/▼ で【ネットワーク】を選び、OK を押す
(2) ▲/▼ で【無線 LAN】を選び、OK を押す
(3) ▲/▼ で【MAC アドレス】を選び、OK を押す

タッチパネルモデルの場合

(1) 【メニュー】を押し、【ネットワーク】を押す
(2) 【無線 LAN】を押す
(3) ▼/▲ を押して画面をスクロールさせ、【MAC アドレス】を表示させる

1 パソコンの電源が入っているか確認する

Windows® 2000 Professional/XP/
XP Professional x64 Edition/Windows Vista®/
Windows® 7 を使用している場合は、「アドミニストレーター（Administrator）権限」または「管理者権限」でログインします。

2 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットする

Windows® 7 をお使いのお客様は、付属の Windows® 7 用の CD-ROM をお使いください。

トップメニューが表示されます。

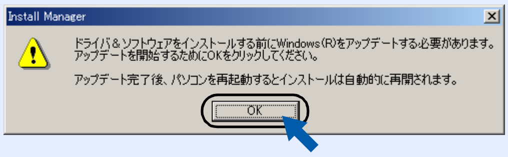
画面が表示されないときは、「マイコンピュータ（コンピュータ）」から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、「start.exe」をダブルクリックしてください。

3 「インストール」をクリックする

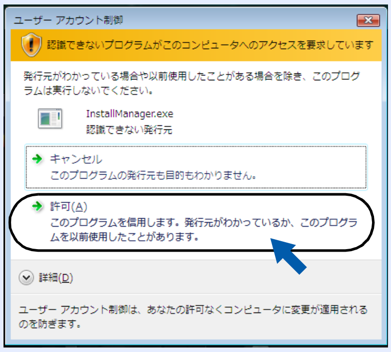


注意

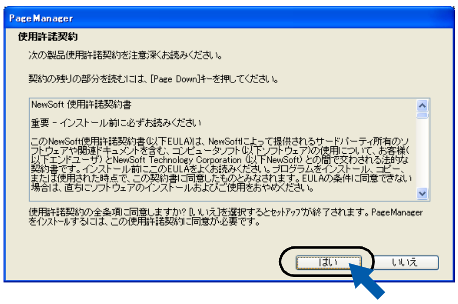
- 以下の画面が表示されたときは、[OK] をクリックし、Windows® をアップデートしてください。パソコンを再起動すると、インストールは自動的に再開されます。



- Windows Vista® をお使いの場合、以下の画面が表示されたときは、[許可] をクリックしてください。



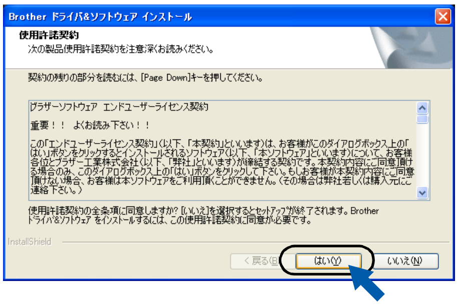
4 Presto! PageManager の使用許諾契約の内容を確認して、[はい] をクリックする



Presto! PageManager がインストールされます。

Presto! PageManager のインストールが終わると、続いてドライバーとソフトウェアのインストールが始まります。

5 使用許諾の内容を確認し、［はい］をクリックする

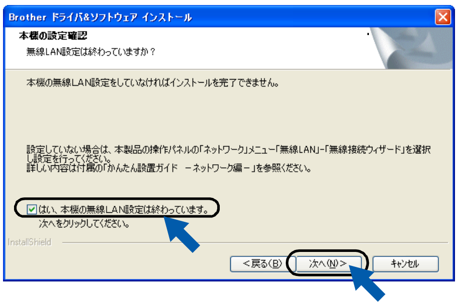


6 ［無線 LAN 接続］を選び、［次へ］をクリックする



市販のセキュリティソフトでファイアウォール機能が有効に設定されていると、インストール中にセキュリティの許可を促す画面が表示されることがあります。この場合は許可をしてください。

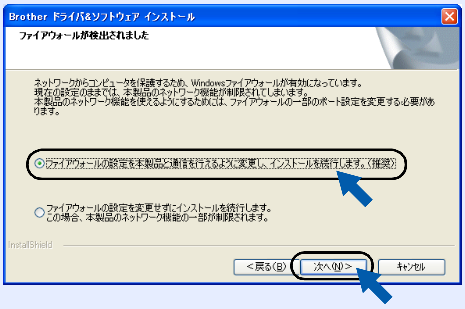
7 ［はい、本機の無線 LAN 設定は終わっています。］をチェックして、［次へ］をクリックする



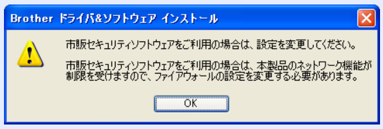
ドライバーとソフトウェアのインストールが始まります。

注意

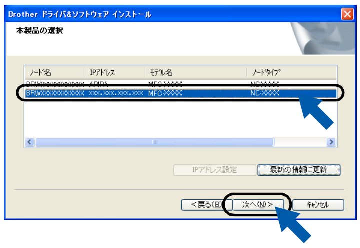
- インストール中にウィンドウが何度も開く場合がありますが、次のユーザー登録画面が表示されるまで、そのまましばらくお待ちください。
- Windows® XP Service Pack 2 以降 / Windows Vista® をお使いの場合で、以下の画面が表示されたときは、「ファイアウォールの設定を本製品と通信を行えるように変更し、インストールを続行します。（推奨）」をクリックして、［次へ］をクリックしてください。



- Windows® のファイアウォール以外のセキュリティソフトをお使いの場合、または Windows® のファイアウォールが無効の場合に以下の画面が表示されたときは、⇒ 32 ページ「セキュリティソフトウェアについて」をご覧ください。



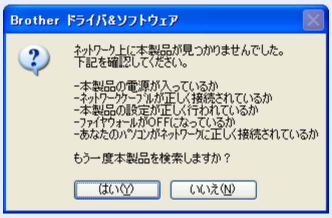
本製品のネットワーク接続の設定が終了している場合は、本製品をリストで選択し、［次へ］をクリックしてください。ネットワーク上の機器が 1 台だけの場合、このウィンドウは表示されず、その機器が自動的に選択されます。



画面の IP アドレス欄に APIPA と表示された場合は、［IP アドレス設定］をクリックし、お使いのネットワーク上での本製品の IP アドレスを入力します。IP アドレスなどを調べるときは、「ネットワーク設定リスト」を印刷します。
⇒ 24 ページ「ネットワーク設定リストを印刷する」

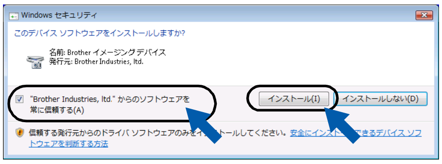
注意

- 以下の画面が表示されたときは、画面の内容を確認の上、［はい］をクリックして、再度検索を行います。市販のセキュリティソフトをご使用の場合は、一時的にセキュリティ機能を無効にしてからインストールを行ってください。



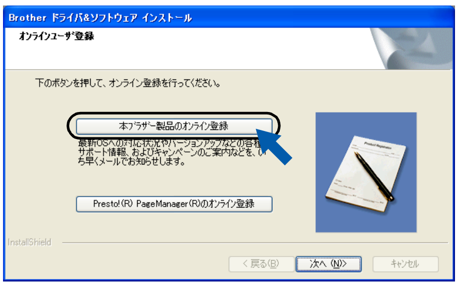
それでも検索されない場合は、［いいえ］をクリックし、表示される画面の指示に従って、ノード名や IP アドレスなどを設定してください。IP アドレスなどを調べるときは、「ネットワーク設定リスト」を印刷します。
⇒ 24 ページ「ネットワーク設定リストを印刷する」
- 無線 LAN 接続設定が失敗した場合、MFL-Pro Suite のインストール途中で上記エラーメッセージが表示され、インストールが終了します。この場合は、もう一度無線 LAN の設定を行ってください。
⇒ 16 ページ「操作パネルから無線 LAN の手動設定を行う」
- 暗号化方式が WEP の場合で、上記の画面が表示されるときは、WEP キーが正しく入力されているかを再度確認してください。入力の際は、大文字 / 小文字を正確に入力してください。

Windows Vista® をお使いの場合、以下の画面が表示されたら、チェックボックスをクリックして［インストール］をクリックし、インストールを完了させてください。



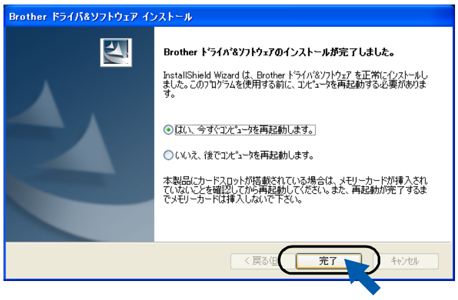
8 ユーザー登録をする

ユーザー登録をする場合は［本ブラザー製品のオンライン登録］をクリックして、ユーザー登録を行います。
あとでユーザー登録をする場合はこのまま手順 9 に進みます。



9 ［次へ］をクリックする

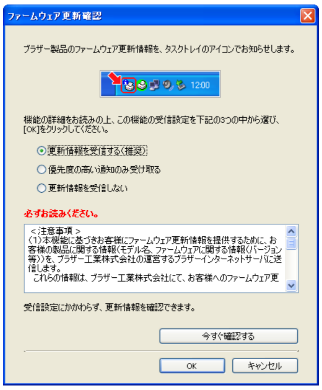
10 ［完了］をクリックする



パソコンが再起動します。
Windows® 2000 Professional/XP/XP Professional x64 Edition/Windows Vista® を使用している場合は、「アドミニストレーター（Administrator）権限」または「管理者権限」でログインしてください。

11 ファームウェアの更新に関する設定をする

以下の画面が表示されたら、内容を確認して、ファームウェア更新機能の設定を行ってください。



注意

- インストール完了後、印刷やその他の機能をご使用になるときに、セキュリティ許可を促す画面が表示されることがあります。この場合も許可をしてください。

インストールが完了しました。

インストールの際にエラーメッセージが表示されたときは、「インストール診断ツール」を使って、正しくインストールできたか確認してください。「インストール診断ツール」は、スタートメニューから、［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother］－［モデル名 LAN］－［インストール診断ツール］を選ぶと起動します。

お使いの環境によっては、本製品の IP アドレスを指定してインストールを行わないと、いくつかの機能が使用できない場合があります。この場合は、本製品の IP アドレスを指定してインストールし直してください。
⇒ユーザーズガイド 基本編「こんなときは」－「故障かな？と思ったときは（修理を依頼される前に）」

「XML Paper Specification プリンタードライバー」のご案内
XML Paper Specification プリンタードライバーは、XML Paper Specification 文書をプリントするのに適した Windows Vista® 専用のプリンタードライバーです。
サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードできます。
（http://solutions.brother.co.jp/）

ドライバーをアンインストールするときは

ドライバーをアンインストールするときは、スタートメニューから［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother］－［モデル名 LAN］－［アンインストール］の順に選択し、画面の指示に従ってください。

ドライバーとソフトウェアのインストールは終了しました。引き続き、「FaceFilter Studio をインストールする」へ進みます。

「FaceFilter Studio をインストールする」(27 ページ)

Macintosh の場合

注意

■ 起動しているアプリケーションがある場合は、終了させてからインストールを始めてください。

MAC アドレスについて

本製品は、有線 LAN 用、無線 LAN 用の 2 つの MAC アドレス（Ethernet アドレス）を持っています。無線 LAN 接続用の MAC アドレスを調べるときは、以下の手順で表示される画面で確認してください。

液晶ディスプレイモデルの場合

(1) メニュー を押し、▲/▼ で【ネットワーク】を選び、OK を押す

(2) ▲/▼ で【無線 LAN】を選び、OK を押す

(3) ▲/▼ で【MAC アドレス】を選び、OK を押す

タッチパネルモデルの場合

(1) 【メニュー】を押し、【ネットワーク】を押す

(2) 【無線 LAN】を押す

(3) ▼ / ▲ を押して画面をスクロールさせ、【MAC アドレス】を表示させる

1 Macintosh の電源が入っているか確認する

Macintosh の管理者権限を持っているユーザーでログインしてください。

2 付属の CD-ROM を Macintosh の CD-ROM ドライブにセットする

3 「Start Here OSX」をダブルクリックする

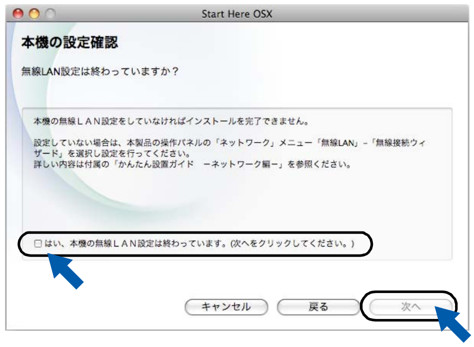
画面の指示に従って、インストールを進めてください。



4 ［無線 LAN 接続］を選び、［次へ］をクリックする



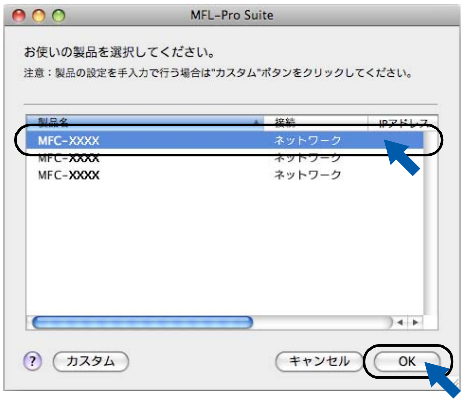
5 ［はい、本機の無線 LAN 設定は終わっています。（次へをクリックしてください。）］をチェックして、［次へ］をクリックする



6 インストールが終わるまで待つ

インストールが終わると、本製品を自動的に検索します。

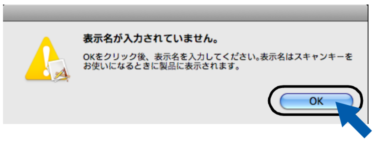
7 本製品を選んで、[OK] をクリックする



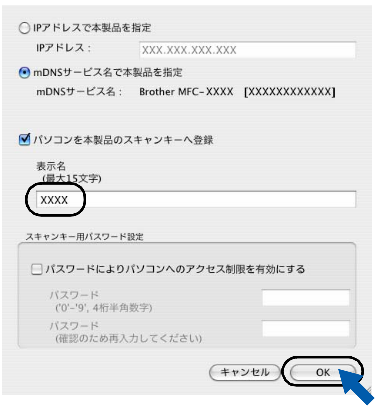
- 同じモデル名が 2 つ以上ある場合は、MAC アドレス（Ethernet アドレス）から使用する本製品を選択します。MAC アドレスは本製品の画面で確認できます。
  ⇒ 22 ページ「MAC アドレスについて」
- 上記の画面上に本製品が見つからない場合は、もう一度無線 LAN の設定を行ってください。
  ⇒16ページ「操作パネルから無線LANの手動設定を行う」
- 現在のネットワーク設定は、「ネットワーク設定リスト」で確認できます。
  ⇒ 24 ページ「ネットワーク設定リストを印刷する」

暗号化方式が WEP の場合で、本製品が見つからないときは、WEP キーが正しく入力されているかを再度確認してください。入力の際は、大文字 / 小文字を正確に入力してください。

以下の画面が表示されたときは、[OK] をクリックして、表示名を入力してください。



表示名は、15 文字以内で入力します。



本製品のスキャンキーを押してネットワークスキャン機能を使う場合は、スキャンデータを受信する Macintosh の名前を登録する必要があります。[パソコンを本製品のスキャンキーへ登録] をチェックし、[表示名] に Macintosh の名前を入力してください。[表示名] に入力した名前が、スキャンキーを押したときに本製品の画面に表示されます。
スキャンキー用パスワード設定の詳細については、「画面で見るマニュアル」をご覧ください。
⇒画面で見るマニュアル「スキャナー」－「スキャナー（Macintosh）」－「スキャナーとして使う前に」－「ネットワークスキャン機能を使用する前に」

8 以下の画面が表示されたら、[次へ] をクリックする



ドライバーのインストールが終了しました。
続けて、Presto! PageManager のインストールに進みます。

9 「Presto! PageManager」をクリックする

Presto! PageManager のインストーラーがダウンロードされます。
画面の指示に従って、インストールを進めてください。



Presto! PageManager について

Presto! PageManager インストールすると ControlCenter2 に OCR 機能が追加され、スキャンした文書や画像を管理したり、加工することができます。

オンラインユーザー登録のご案内（ブラザーマイポータルのご案内）

オンラインでのユーザー登録をお勧めします。最新のドライバーやファームウェアの情報、また各種サポートやキャンペーン情報などを、いちはやくメールでお知らせします。
（https://myportal.brother.co.jp/）

ネットワーク設定の確認と初期化

ネットワーク設定リストを印刷する

ネットワーク設定を確認するための、ネットワーク設定リストを印刷します。

接続方法を確認する（無線 LAN 対応モデルのみ）

ネットワーク設定リストは、【有線 / 無線切替え】で選択されている接続の情報が印刷されるため、あらかじめ使用する接続方法に正しく切り替えられていることを確認してください。確認、切り替え手順は以下のとおりです。

液晶ディスプレイモデルの場合

(1) メニュー を押し、▲/▼ で【ネットワーク】を選び、OK を押す

(2) ▲/▼ で【有線 / 無線切替え】を選び、OK を押す
◆ 現在の設定が表示されます。

(3) 設定を切り替える場合は、▲/▼ で【有線 LAN】または【無線 LAN】を選び、OK を押す

(4) 停止/終了 を押す

タッチパネルモデルの場合

(1) 【メニュー】を押し、【ネットワーク】を押す
◆ 現在の設定が表示されます。

(2) 設定を切り替える場合は、【有線 / 無線切替え】を押し、【有線 LAN】または【無線 LAN】を押す

(3) 停止/終了 を押す

液晶ディスプレイモデルの場合

1. **メニュー を押し、▲/▼ で【レポート印刷】を選び、OK を押す**
2. **▲/▼ で【ネットワーク設定リスト】を選び、OK を押す**
3. **スタート モノクロ を押す**

ネットワーク設定リストが印刷されます。

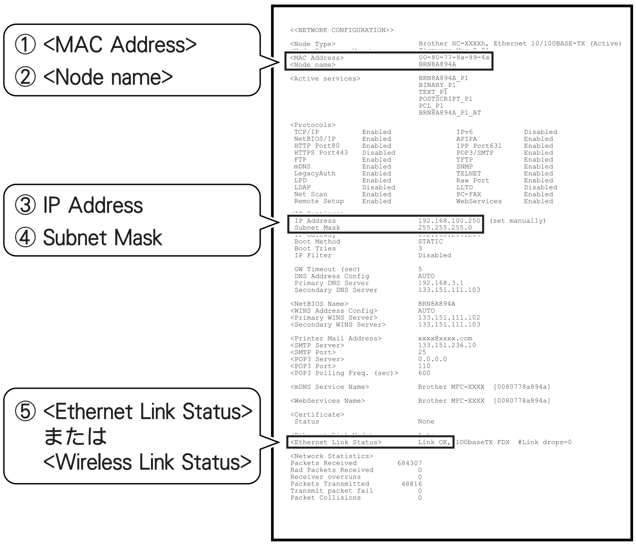
タッチパネルモデルの場合

1. **【メニュー】を押す**
2. **【レポート印刷】を選ぶ**
3. **▼ / ▲ を押して画面をスクロールさせ、【ネットワーク設定リスト】を押す**
4. **スタート モノクロ を押す**

ネットワーク設定リストが印刷されます。

ネットワーク接続状態を確認する

ネットワーク設定リストの項目を確認します。



① <MAC Address>
機械固有の番号です。
Ethernet Address とも呼ばれています。

② <Node name>
アドレスを指定する名称です。
「BRN」で始まる場合は有線 LAN、「BRW」で始まる場合は無線 LAN であることを示します。

③ <IP Address>
ネットワーク上に登録された本製品の番号を示します。

> 「0.0.0.0」が印刷された場合は、本製品がまだ起動中です。約 1 分待ってからもう一度ご確認ください。
> または、有線 LAN 接続の場合、LAN ケーブルが本製品に接続されていません。接続を確認してからもう一度ご確認ください。

④ <Subnet Mask>
IP Address（IP アドレス）に被せるマスクと考えてください。
通常は「255.255.255.0」であれば問題ありません。

> 「0.0.0.0」が印刷された場合は、本製品がまだ起動中です。約 1 分待ってからもう一度ご確認ください。
> または、有線 LAN 接続の場合、LAN ケーブルが本製品に接続されていません。接続を確認してからもう一度ご確認ください。

⑤ <Ethernet Link Status>：有線 LAN の接続状態を示します。
<Wireless Link Status>：無線 LAN の接続状態を示します。
「Link OK」と印刷されていれば正常に接続されています。

> 有線 LAN の場合は「Link Down」、無線 LAN の場合は「Failed To Associate」と印刷されたときは、正しく接続されていません。ケーブルやハブ（HUB）を確認してください。

ネットワーク設定を初期化する

ネットワークの設定に失敗した場合や、再度インストールし直す場合は、下記の手順で本製品のネットワーク設定を初期化してから、再度ネットワークの設定を行ってください。

液晶ディスプレイモデルの場合

1 **[メニュー] を押す**

2 **▲/▼ で【ネットワーク】を選び、[OK] を押す**

または、▲/▼ で【初期設定】を選び [OK] を押し、▲/▼ で【設定リセット】を選び [OK] を押します。

3 **▲/▼ で【ネットワーク設定リセット】を選び、[OK] を押す**

4 **[1 あ]（MFC-XXXX の場合）または [枚数 +]（DCP-XXXX の場合）を押す**

5 **[1 あ]（MFC-XXXX の場合）または [枚数 +]（DCP-XXXX の場合）を押す**

数秒後に本製品が再起動します。再起動が終わるまで、しばらくお待ちください。

タッチパネルモデルの場合

1 **【メニュー】を押す**

2 **【ネットワーク】を選ぶ**

または、【初期設定】、【設定リセット】の順で選びます。

3 **【ネットワーク設定リセット】を選ぶ**

4 **【はい】を押す**

5 **【はい】を、2 秒間押す**

数秒後に本製品が再起動します。再起動が終わるまで、しばらくお待ちください。

ネットワークユーティリティ

BRAdmin Light をインストールする

BRAdmin Light は、ネットワークプリンターなど、ネットワーク環境に接続された製品の設定を行うソフトウェアです。

ネットワークの設定方法について

BRAdmin Light を使ってネットワークを設定する方法については、「画面で見るマニュアル」をご覧ください。
⇒画面で見るマニュアル「ネットワーク設定」－「BRAdmin Light で設定する」

Windows® の場合

Windows® の場合は、あらかじめ BRAdmin Light をインストールする必要があります。インストール後は、SNMP（簡易ネットワーク管理プロトコル）に対応している製品であれば、他社製品の管理も一括して行えます。

1 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットする

トップメニューが表示されます。

画面が表示されないときは、「マイコンピュータ（コンピュータ）」から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、「start.exe」をダブルクリックしてください。

2 「トップメニュー」画面の［カスタムインストール］をクリックする



3 ［ネットワークユーティリティ］をクリックする



4 ［BRAdmin Light］をクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。



Windows® で「インターネット接続ファイアウォール」が有効に設定されている場合は、BRAdmin Light を利用できません。ご利用される場合は、ファイアウォールの機能を無効にしてください。

Macintosh の場合

Macintosh の場合は、ドライバーをインストールすると、BRAdmin Light も自動的にインストールされます。

本製品の IP アドレスは、ネットワーク上の DHCP サーバーによって自動で設定されるのが通常ですが、自動で設定されない場合は、以下の手順に従って BRAdmin Light で設定してください。

詳しくは、「画面で見るマニュアル」をご覧ください。
⇒画面で見るマニュアル「ネットワーク設定」－「BRAdmin Light で設定する（Macintosh）」

1 デスクトップ上の［Macintosh HD］から、［ライブラリ］－［Printers］－［Brother］－［Utilities］－［BRAdmin Light.jar］を選ぶ

BRAdmin Light が起動し、自動的に新しいデバイスを検索します。

2 本製品をダブルクリックする

3 ［IP アドレス］［サブネットマスク］［ゲートウェイ］を入力し、［OK］をクリックする

IP アドレスなどの情報が、本製品に保存されます。

その他のソフトウェアをインストールする（Windows® のみ）

FaceFilter Studio をインストールする

FaceFilter Studio は、簡単に写真をふちなし印刷できる Reallusion, Inc のソフトウェアです。赤目を修正したり、明るさを自動調整することができます。

注意

- 管理者権限を持っているユーザーでログインしてください。
- FaceFilter Studio をはじめて起動する前に、以下のことを確認してください。
  - ・ドライバーやソフトウェアのインストールが完了していること。
  - ・本製品の電源が入っていること。
  - ・本製品とパソコンが接続されていること。
- Windows Server® 2003/2003 x64 Edition/2008 を使用している場合は、FaceFilter Studio はご利用になれません。

1 「マイコンピュータ（コンピュータ）」から CD-ROM ドライブをダブルクリックする

トップメニューが表示されます。

画面が表示されないときは、CD-ROM ドライブをダブルクリックしたあと、「start.exe」をダブルクリックしてください。

2 「トップメニュー」画面の［その他ソフトウェア］をクリックする



3 ［FaceFilter Studio］をクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。



FaceFilter Studioのインストールが終了しました。

FaceFilter Studio の使いかたについて

FaceFilter Studio を使ってふちなし印刷などをする方法については、「画面で見るマニュアル」をご覧ください。
⇒画面で見るマニュアル「プリンター」－「プリンター（Windows®）」－「FaceFilter Studio で写真をプリントする」

FaceFilter Studio がうまくインストールできないときは、一度アンインストールをしてから、再度インストールし直してください。

BookScan&Whiteboard Suiteをインストールする

BookScan&Whiteboard Suite は、以下の 2 つの機能を持った Reallusion, Inc のソフトウェアです。

- スキャン画像の補正
  スキャンした本の画像の影や傾きを自動補正します。
- ホワイトボードの画像化
  デジタルカメラで撮影されたホワイトボードの画像を自動補正します。

注意

- 管理者権限を持っているユーザーでログインしてください。
- このソフトウェアは、インストールの際にインターネットへの接続が必要です。
- 本製品の電源を入れ、パソコンに接続した状態でインストールしてください。また、パソコンがインターネットに接続できることを確認してください。
- Windows Server® 2003/2003 x64 Edition/2008 を使用している場合は、BookScan&Whiteboard Suite はご利用になれません。

1 「マイコンピュータ（コンピュータ）」から CD-ROM ドライブをダブルクリックする

トップメニューが表示されます。

画面が表示されないときは、CD-ROM ドライブをダブルクリックしたあと、「start.exe」をダブルクリックしてください。

2 「トップメニュー」画面の［その他ソフトウェア］をクリックする

3 ［BookScan&Whiteboard Suite］をクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。

BookScan&Whiteboard Suite のインストールが終了しました。

困ったときは（トラブル対処方法）

ネットワークに関するトラブルが発生したときの対応方法について説明しています。
該当する問題のページをご覧ください。

無線 LAN アクセスポイントに接続できない 29
無線 LAN のセキュリティ情報の調べかた 30
インストール時、ネットワーク上に本製品が見つからない 30
印刷 / スキャンできない 31

ネットワークを確認するには
ネットワーク機器に問題がないか調べるには 31
セキュリティソフトウェアについて 32
ネットワークの設定がうまくいかないときは 32

無線 LAN アクセスポイントに接続できない

無線 LAN 対応モデルは、DCP-595CN、MFC-495CN/695CDN/695CDWN/935CDN/935CDWN/J950DN/J950DWN です。DCP-390CN は、無線 LAN 接続はご利用になれません。

以下を確認してください。

● **無線 LAN のセキュリティ情報（SSID、パスワード）は正しいですか？**

無線 LAN のセキュリティ情報（SSID、パスワード）を確認し、手動で無線 LAN を設定し直してください。
⇒13ページ「操作パネルから無線LANの手動設定を行う」

● **お使いの無線 LAN アクセスポイントは、WPS 機能または AOSS™ 機能対応機器ではありませんか？これら機能の対応機器であれば、無線 LAN アクセスポイントに下記のようなロゴマークが貼り付けられていたり、パッケージや取扱説明書に記載があります。**

WPS や AOSS™ 機能を使用すれば、本製品と無線 LAN アクセスポイントの接続が簡単にできます。もし、まだ自動設定を試していなければ、一度お試しください。

⇒ 12 ページ A または B

● **無線 LAN アクセスポイントと本製品が離れ過ぎていませんか？間に障害物がありませんか？**

本製品を見通しの良い場所へ移動させたり、できるだけ無線 LAN アクセスポイントに近づけてください。

また、セットアップ時は 1m 以内に近づけてお試しください。

● **近くに無線 LAN に影響を及ぼすものはありませんか？**

本製品の近くに、他の無線 LAN アクセスポイントやパソコン、Bluetooth® 対応機器、電子レンジ、デジタルコードレス電話がある場合は離してください。

● **無線 LAN アクセスポイントが正常に動作していますか？**

無線 LAN を内蔵したパソコンでインターネットに接続できるかお試しください。
接続できない場合は、無線 LAN アクセスポイントが正常に動作していない可能性があります。

● **アクセス制限を設定していませんか？**

無線 LAN アクセスポイントの MAC アドレスフィルタリング機能を使用している場合は、本製品の MAC アドレスを無線 LAN アクセスポイントに登録して、通信を許可してください。

> 本製品の MAC アドレスは、以下の手順で表示される画面で確認してください。有線 LAN と無線 LAN では、MAC アドレスが異なりますので注意してください。
>
> **液晶ディスプレイモデルの場合**
>
> (1) メニュー を押し、▲/▼ で【ネットワーク】を選び、OK を押す
> (2) ▲/▼ で【無線 LAN】を選び、OK を押す
> (3) ▲/▼ で【MAC アドレス】を選び、OK を押す
>
> **タッチパネルモデルの場合**
>
> (1) 【メニュー】を押し、【ネットワーク】を押す
> (2) 【無線 LAN】を押す
> (3) ▼ / ▲ を押して画面をスクロールさせ、【MAC アドレス】を表示させる

● SSID（ネットワーク名）を表示させない設定にしていませんか？

無線 LAN アクセスポイントが SSID の隠ぺい（SSID ステルスモード）に設定されているときは、本製品から無線 LAN アクセスポイントの SSID を自動的に見つけることはできません。SSID を操作パネルから本製品に入力してください。設定のしかたについては、「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

⇒画面で見るマニュアル「ネットワーク設定」－「無線 LAN の設定をする」－「無線 LAN 設定」－「無線接続ウィザード」－「● SSID が隠蔽されている場合」

● パスワードの設定は正しいですか？

大文字、小文字は区別されます。認証されないときは、パスワードが間違っていないか確認してください。

● 近くで別の無線機器を使用していませんか？

近隣などですでに別の無線機器が導入されているときは、電波干渉を避けるために無線 LAN アクセスポイントのチャンネル番号をできるだけ離して（推奨：チャンネル番号 5 以上）設定してください。

無線 LAN のセキュリティ情報の調べかた

注意

■ 無線LANアクセスポイントに設定されているセキュリティ情報（SSID、パスワード）は本製品からは調べることができません。

SSID を調べる

● SSID の調べかたはお使いの無線 LAN アクセスポイントの取扱説明書に記載があります。よくお読みください。

● 初期設定の SSID は無線 LAN アクセスポイントにシールで貼られていたり、無線 LAN アクセスポイントのメーカー名や型番である可能性があります。取扱説明書の記載と照合してみてください。

● 上記の方法で SSID がわからない場合は、無線 LAN アクセスポイントのメーカー、インターネットプロバイダー、インターネット接続業者、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

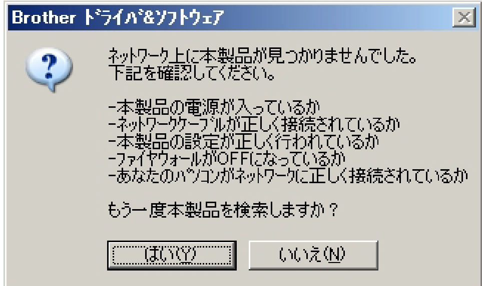
パスワードを調べる

● パスワードの調べかたはお使いの無線 LAN アクセスポイントの取扱説明書に記載があります。よくお読みください。

● 初期設定のパスワードは無線 LAN アクセスポイントにシールで貼られている可能性があります。取扱説明書の記載と照合してみてください。

● 上記の方法でパスワードがわからない場合は、無線 LAN アクセスポイントのメーカー、インターネットプロバイダー、インターネット接続業者、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

インストール時、ネットワーク上に本製品が見つからない



以下の手順で確認してください。

1 お使いのパソコンから本製品までの接続機器が正常に稼働しているか確認する

⇒ 31 ページ「ネットワーク機器に問題がないか調べるには」

2 セキュリティソフトによってブロックされていないか確認する

⇒ 32 ページ「セキュリティソフトウェアについて」

3 設定しているネットワーク情報（IP アドレス）に誤りがないか確認する

⇒ 32 ページ「ネットワークの設定がうまくいかないときは」

印刷 / スキャンできない

以下の手順で確認してください。

1 お使いのパソコンから本製品までの接続ケーブルや接続機器が正常に動作しているか確認する

⇒ 31 ページ「ネットワーク機器に問題がないか調べるには」

2 セキュリティソフトによってブロックされていないか確認する

⇒ 32 ページ「セキュリティソフトウェアについて」

3 設定しているネットワーク情報（IP アドレス）に誤りがないか確認する

⇒ 32 ページ「ネットワークの設定がうまくいかないときは」

4 ルーターやスイッチングハブの電源を入れ直す

頻繁に接続し直したり、接続している製品の IP アドレスを繰り返し変更した直後には、IP アドレス設定に間違いがなくても正常に動作しない可能性があります。ルーターやハブ（HUB）の電源を入れ直してください。

5 古い印刷ジョブを削除する

印刷に失敗した古いデータが残っていると印刷できない場合があります。

Windows®の場合は、プリンターフォルダー内のプリンターアイコンをダブルクリックし、［プリンター］メニューから［すべてのドキュメントの取り消し］を行ってください。

プリンターフォルダーの表示方法

<Windows Vista®>
［スタート］－［コントロールパネル］－［ハードウェアとサウンド］－［プリンタ］の順にクリックします。

<Windows® XP/XP Professional x64 Edition>
［スタート］－［コントロールパネル］－［プリンタとその他のハードウェア］－［プリンタと FAX］の順にクリックします。

<Windows® 2000 Professional>
［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

6 再度、印刷 / スキャンを試す

それでも印刷 / スキャンなどができない場合は、ドライバーとソフトウェアをアンインストールして、再度インストールすることをお勧めします。
⇒ 36 ページ「ドライバーのアンインストール方法」

ネットワーク機器に問題がないか調べるには

お使いのパソコンから本製品までの接続機器が正常に稼動しているか、以下を確認してください。

● **本製品の電源は入っていますか？**

電源を入れて、印刷できる状態であることを確認します。エラーが出ている場合は、ユーザーズガイド 基本編の「こんなときは」を参照してエラーを解除してください。

● **パソコンとアクセスポイントがネットワークに接続できていますか？**

インターネット閲覧や E メールなどの機能が正常に動作しているか確認してください。

● **接続方法を変更していませんか？**

接続方法を変更したときは、使用する接続方法に切り替えてください。

⇒ 24 ページ「接続方法を確認する（無線 LAN 対応モデルのみ）」

● **有線 LAN の場合**
接続したルーターやハブ（HUB）のランプは点灯 / 点滅していますか？

一般的に、ルーター / ハブ（HUB）には接続状態を示すリンクランプがあり、点灯 / 点滅で接続状態を確認できます。本製品を接続している LAN ポートのリンクランプを確認します。

ランプが点灯 / 点滅している場合

接続には問題ありません。

ランプが点灯 / 点滅していない場合

接続に問題があるようです。以下を確認してください。

- **ハブ（HUB）またはルーターなどの LAN ポートにパソコンと本製品が正しく接続されていますか？**
  接続されていない場合は正しく接続し直してください。
  ストレートケーブル以外は使用しないでください。他のケーブルで接続し直してください。
- **ほかの LAN ポートに接続し直したり、ほかの LAN ケーブルに差し換えてお試しください。**
  それでも点灯 / 点滅しない場合は、ハブ（HUB）または、ルーターのメーカーにご相談ください。

● **無線 LAN の場合**
「無線 LAN アクセスポイントに接続できない」の項目で当てはまるものはありませんか？

⇒29ページ「無線LANアクセスポイントに接続できない」

セキュリティソフトウェアについて

インストール

市販のセキュリティソフトでパーソナルファイアウォール機能が有効に設定されていると、インストール中にセキュリティの許可を促す画面が表示されることがあります。この場合は許可をしてください。

注意

■ セキュリティ許可を促す画面で、拒否をするとインストールを完了できないことがあります。この場合は、セキュリティソフトを再度インストールするか、セキュリティソフト提供元にお問い合わせください。

印刷やその他の機能をご利用になるとき

インストール完了後、印刷やその他の機能をご使用になるときに、セキュリティ許可を促す画面が表示されることがあります。この場合も許可をしてください。拒否をした場合の対処や印刷に使用するポートの通信許可の方法については、セキュリティソフト提供元にお問い合わせください。

本製品のネットワーク機能をご利用になるとき

以下の機能をご利用いただく場合は、セキュリティ設定を行う必要があります。

- ネットワークスキャン
- ネットワーク PC ファクス受信（MFC モデルで Windows® のみ）
- BRAdmin Light

それぞれのセキュリティソフトの設定で、下記のポート番号を追加してください。

ポート番号の追加方法は、お使いのセキュリティソフトの取扱説明書、またはセキュリティソフト提供元にお問い合わせください。

機能	名称 *	ポート番号	プロトコル（TCP/UDP）
ネットワークスキャン	例）Brother NetScan	54925	UDP
ネットワーク PC ファクス受信（MFC モデルで Windows® のみ）	例）Brother PC-FAX RX	54926	UDP
BRAdmin Light	例）SNMP	161	UDP

* 名称は任意です。

ネットワークの設定がうまくいかないときは

設定しているネットワーク情報（IP アドレスおよびサブネットマスク）に誤りがないかどうかを確認します。

Windows® の場合は、「ネットワークプリンター診断修復ツール」が用意されています。はじめにこのツールを使って自動で修復できるかどうかをお試しください。それでも改善されないとき、また Macintosh の場合は、お使いのパソコンと本製品の IP アドレスおよびサブネットマスクを手動で確認し、再設定を行います。

「ネットワークプリンター診断修復ツール」を使って診断、修復する（Windows® のみ）

まず、「ネットワークプリンター診断修復ツール」でネットワークプリンターを診断し、その結果を表示、場合によっては問題を自動で修復します。それでも改善されないときは、手動での確認、再設定を行ってください。

注意

■ Windows® 2000 Professional/XP/XP Professional x64 Edition/Windows Vista® を使用している場合は、「アドミニストレーター（Administrator）権限」または「管理者権限」でログインしてください。

■ 本製品の電源を入れ、パソコンとネットワーク接続した状態で以下の手順を実行してください。

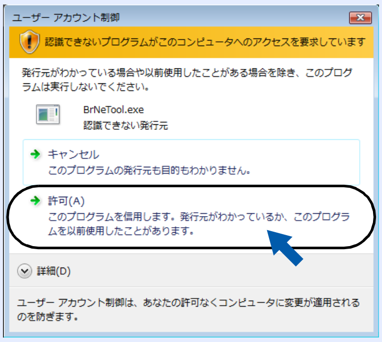
1 パソコンのスタートメニューから［すべてのプログラム（プログラム）］－［アクセサリ］－［エクスプローラー］の順にクリックする

2 ［マイ コンピュータ］－［ローカル ディスク（C:）］－［Program Files］－［Brother］－［Brmfl08l］－［モデル名］の順に選び、［BrotherNetworkTool.exe］をダブルクリックする

ネットワークプリンター診断修復ツールが起動します。

注意

■ Windows Vista® をお使いの場合、以下の画面が表示されたときは、［許可］をクリックしてください。



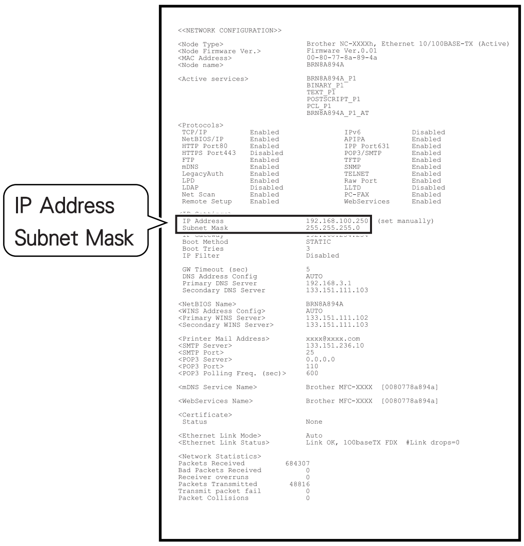
3 画面の指示に従って、診断修復作業を行う

4 本製品でネットワーク設定リストを印刷する

⇒ 24 ページ「ネットワーク設定リストを印刷する」

5 印刷されたネットワーク設定リストの「IP Address（IP アドレス）」と「Subnet Mask（サブネットマスク）」の行を確認し、値を記入する

この IP アドレスの値は、ドライバーの再インストール時に使用します。




```
<<NETWORK CONFIGURATION>>

<Node Type>                   Brother NC-XXXXh, Ethernet 10/100BASE-TX (Active)
<Node Firmware Ver.>          Firmware Ver.0.01
<MAC Address>                 00-80-77-8a-89-4a
<Node name>                   BRN8A894A

<Active services>             BRN8A894A_P1
                              BINARY_P1
                              TEXT_P1
                              POSTSCRIPT_P1
                              PCL_P1
                              BRN8A894A_P1_AT

<Protocols>
 TCP/IP          Enabled             IPv6           Disabled
 NetBIOS/IP      Enabled             APIPA          Enabled
 HTTP Port80     Enabled             IPP Port631    Enabled
 HTTPS Port443   Disabled            POP3/SMTP      Enabled
 FTP             Enabled             TFTP           Enabled
 mDNS            Enabled             SNMP           Enabled
 LegacyAuth      Enabled             TELNET         Enabled
 LPD             Enabled             Raw Port       Enabled
 LDAP            Disabled            LLTD           Disabled
 Net Scan        Enabled             PC-FAX         Enabled
 Remote Setup    Enabled             WebServices    Enabled

 IP Address                   192.168.100.250  (set manually)
 Subnet Mask                  255.255.255.0
 Boot Method                  STATIC
 Boot Tries                   3
 IP Filter                    Disabled

 GW Timeout (sec)             5
 DNS Address Config           AUTO
 Primary DNS Server           192.168.3.1
 Secondary DNS Server         133.151.111.103

<NetBIOS Name>                BRN8A894A
<WINS Address Config>         AUTO
<Primary WINS Server>         133.151.111.102
<Secondary WINS Server>       133.151.111.103

<Printer Mail Address>        xxxx@xxxx.com
<SMTP Server>                 133.151.236.10
<SMTP Port>                   25
<POP3 Server>                 0.0.0.0
<POP3 Port>                   110
<POP3 Polling Freq. (sec)>    600

<mDNS Service Name>           Brother MFC-XXXX  [0080778a894a]

<WebServices Name>            Brother MFC-XXXX  [0080778a894a]

<Certificate>
 Status                       None

<Ethernet Link Mode>          Auto
<Ethernet Link Status>        Link OK, 100baseTX FDX  #Link drops=0

<Network Statistics>
Packets Received          684307
Bad Packets Received           0
Receiver overruns              0
Packets Transmitted        48816
Transmit packet fail           0
Packet Collisions              0
```

本製品の値

IP Address（IP アドレス）	.　　. 　　.
Subnet Mask（サブネットマスク）	.　　. 　　.

6 パソコンのドライバーをアンインストールする

現在のドライバーはいったんアンインストールします。

⇒ 36 ページ「ドライバーのアンインストール方法」

7 パソコンにドライバーを再インストールする

ネットワークプリンターが正常に印刷できるようになった設定を使って、本製品の他の機能を有効にするために、パソコンにドライバーをカスタムインストールして IP アドレスを固定します。

⇒ 36 ページ「ドライバーの再インストール方法」

注意

■ 同じネットワーク上に、このプリンターを利用しているパソコンがほかにもある場合は、いったんドライバーをアンインストールしたのち、上記と同様にプリンターのIPアドレスを指定してドライバーを再インストールしてください。

手動で確認 / 設定する

お使いのパソコンと本製品の IP アドレスおよびサブネットマスクを以下の手順で確認します。必要に応じて、本製品の IP アドレスを手動で設定します。

1 パソコンのネットワーク情報を調べる

● Windows® の場合

1 ［スタート］メニューから［プログラム］－［アクセサリ］を選び、［コマンドプロンプト］をクリックする

2 「ipconfig」と入力し、Enter キーを押す

3 「IP Address（IP アドレス）」と「Subnet Mask（サブネットマスク）」の行を確認し、値を記入する



（A）パソコン側

IP Address（IP アドレス）	.　　. 　　.
Subnet Mask（サブネットマスク）	.　　. 　　.

4 「Subnet Mask（サブネットマスク）」の値を確認する

Subnet Mask（サブネットマスク）	255.　255.　255.　0

上記のように「255.255.255.0」であることを確認してください。

「255.255.255.0」以外の場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

5 「exit」と入力し、Enter キーを押して終了する

● Macintosh の場合

1 **画面左上の［アップルマーク］をクリックする**

2 **［システム環境設定］－［ネットワーク］をクリックする**

3 **（Mac OS X 10.3.9、10.4.x の場合）［設定］－［TCP/IP］をクリックする**

（Mac OS X 10.5.x、10.6.x の場合）［詳細］－［TCP/IP］をクリックする

4 **（Mac OS X 10.3.9、10.4.x の場合）「IP アドレス」と「サブネットマスク」を確認し、値を記入する**

（Mac OS X 10.5.x、10.6.x の場合）「IPv4 アドレス（IP アドレス）」と「サブネットマスク」を確認し、値を記入する

（A）パソコン側

IP Address（IP アドレス）	.　　.　　.
Subnet Mask（サブネットマスク）	.　　.　　.

5 **「Subnet Mask（サブネットマスク）」の値を確認する**

Subnet Mask（サブネットマスク）	255.　255.　255.　0

上記のように「255.255.255.0」であることを確認してください。

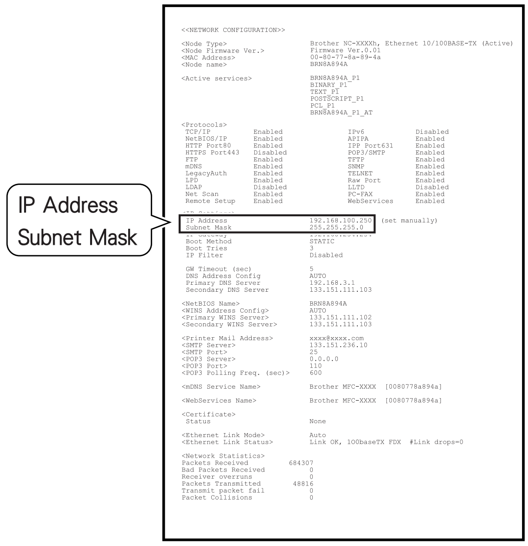
「255.255.255.0」以外の場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

2　本製品のネットワーク情報を調べる

1 **ネットワーク設定リストを印刷する**

⇒ 24 ページ「ネットワーク設定リストを印刷する」

2 **「IP Address（IP アドレス）」と「Subnet Mask（サブネットマスク）」の行を確認し、値を記入する**




```
<<NETWORK CONFIGURATION>>

<Node Type>                 Brother NC-XXXXh, Ethernet 10/100BASE-TX (Active)
<Node Firmware Ver.>        Firmware Ver.0.01
<MAC Address>               00-80-77-8a-89-4a
<Node name>                 BRN8A894A

<Active services>           BRN8A894A_P1
                            BINARY_P1
                            TEXT_P1
                            POSTSCRIPT_P1
                            PCL_P1
                            BRN8A894A_P1_AT

<Protocols>
 TCP/IP          Enabled            IPv6           Disabled
 NetBIOS/IP      Enabled            APIPA          Enabled
 HTTP Port80     Enabled            IPP Port631    Enabled
 HTTPS Port443   Disabled           POP3/SMTP      Enabled
 FTP             Enabled            TFTP           Enabled
 mDNS            Enabled            SNMP           Enabled
 LegacyAuth      Enabled            TELNET         Enabled
 LPD             Enabled            Raw Port       Enabled
 LDAP            Disabled           LLTD           Disabled
 Net Scan        Enabled            PC-FAX         Enabled
 Remote Setup    Enabled            WebServices    Enabled

 IP Address                 192.168.100.250  (set manually)
 Subnet Mask                255.255.255.0
 Boot Method                STATIC
 Boot Tries                 3
 IP Filter                  Disabled

 GW Timeout (sec)           5
 DNS Address Config         AUTO
 Primary DNS Server         192.168.3.1
 Secondary DNS Server       133.151.111.103

<NetBIOS Name>              BRN8A894A
<WINS Address Config>       AUTO
<Primary WINS Server>       133.151.111.102
<Secondary WINS Server>     133.151.111.103

<Printer Mail Address>      xxxx@xxxx.com
<SMTP Server>               133.151.236.10
<SMTP Port>                 25
<POP3 Server>               0.0.0.0
<POP3 Port>                 110
<POP3 Polling Freq. (sec)>  600

<mDNS Service Name>         Brother MFC-XXXX  [0080778a894a]

<WebServices Name>          Brother MFC-XXXX  [0080778a894a]

<Certificate>
 Status                     None

<Ethernet Link Mode>        Auto
<Ethernet Link Status>      Link OK, 100baseTX FDX  #Link drops=0

<Network Statistics>
Packets Received        684307
Bad Packets Received         0
Receiver overruns            0
Packets Transmitted      48816
Transmit packet fail         0
Packet Collisions            0
```

（B）本製品側

IP Address（IP アドレス）	.　　.　　.
Subnet Mask（サブネットマスク）	.　　.　　.

3　パソコンの IP アドレスと本製品の IP アドレスを比較する

33 ページ「1 パソコンのネットワーク情報を調べる」で書き留めた（A）の値と、34 ページ「2 本製品のネットワーク情報を調べる」で書き留めた（B）の値を比較します。

（A）パソコン側

IP Address（IP アドレス）	XXX.　XXX.　XXX.	XXX

（B）本製品側

IP Address（IP アドレス）	XXX.　XXX.　XXX.	XXX

1 **（A）と（B）の太枠の部分が同じであることを確認する**

例

（A）パソコン側

IP Address（IP アドレス）	192.　168.　123.	011

（B）本製品側

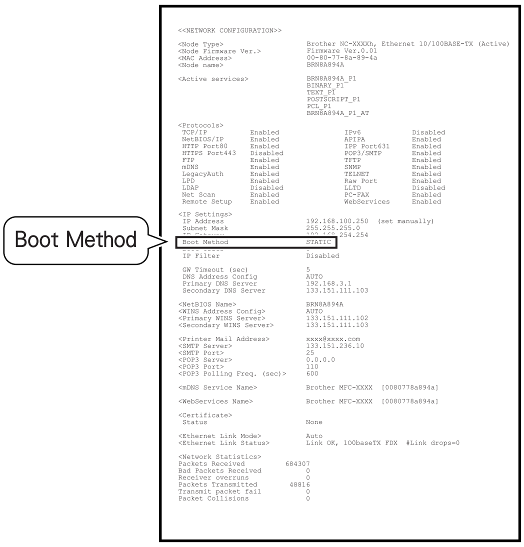
IP Address（IP アドレス）	192.　168.　123.	250

2 **灰色の部分の値が、（A）と（B）で異なることを確認する**

3 **灰色の部分の値が、2 ～ 254 の範囲内であることを確認する**

4 本製品の IP アドレス取得方法を確認する

34 ページ「2 本製品のネットワーク情報を調べる」で印刷したネットワーク設定リストの、「Boot Method」の項目を確認します。




```
<<NETWORK CONFIGURATION>>

<Node Type>                 Brother NC-XXXXh, Ethernet 10/100BASE-TX (Active)
<Node Firmware Ver.>        Firmware Ver.0.01
<MAC Address>               00-80-77-8a-89-4a
<Node name>                 BRN8A894A

<Active services>           BRN8A894A_P1
                            BINARY_P1
                            TEXT_P1
                            POSTSCRIPT_P1
                            PCL_P1
                            BRN8A894A_P1_AT

<Protocols>
 TCP/IP          Enabled          IPv6          Disabled
 NetBIOS/IP      Enabled          APIPA         Enabled
 HTTP Port80     Enabled          IPP Port631   Enabled
 HTTPS Port443   Disabled         POP3/SMTP     Enabled
 FTP             Enabled          TFTP          Enabled
 mDNS            Enabled          SNMP          Enabled
 LegacyAuth      Enabled          TELNET        Enabled
 LPD             Enabled          Raw Port      Enabled
 LDAP            Disabled         LLTD          Disabled
 Net Scan        Enabled          PC-FAX        Enabled
 Remote Setup    Enabled          WebServices   Enabled

<IP Settings>
 IP Address                 192.168.100.250  (set manually)
 Subnet Mask                255.255.255.0
                            254.254
 Boot Method                STATIC
 IP Filter                  Disabled

 GW Timeout (sec)           5
 DNS Address Config         AUTO
 Primary DNS Server         192.168.3.1
 Secondary DNS Server       133.151.111.103

<NetBIOS Name>              BRN8A894A
<WINS Address Config>       AUTO
<Primary WINS Server>       133.151.111.102
<Secondary WINS Server>     133.151.111.103

<Printer Mail Address>      xxxx@xxxx.com
<SMTP Server>               133.151.236.10
<SMTP Port>                 25
<POP3 Server>               0.0.0.0
<POP3 Port>                 110
<POP3 Polling Freq. (sec)>  600

<mDNS Service Name>         Brother MFC-XXXX  [0080778a894a]

<WebServices Name>          Brother MFC-XXXX  [0080778a894a]

<Certificate>
 Status                     None

<Ethernet Link Mode>        Auto
<Ethernet Link Status>      Link OK, 100baseTX FDX  #Link drops=0

<Network Statistics>
Packets Received        684307
Bad Packets Received         0
Receiver overruns            0
Packets Transmitted      48816
Transmit packet fail         0
Packet Collisions            0
```

●「Boot Method」が「AUTO」の場合

本製品をパソコンと同じルーターやハブに接続し、本製品の電源を入れ直してください。それでも改善されない場合は、次の「「Boot Method」が「STATIC」の場合」を参照して手動で設定してください。

●「Boot Method」が「STATIC」の場合

本製品の IP アドレスを以下のように設定してください。

IP Address （IP アドレス）	XXX.	XXX.	XXX.	XXX

太枠内

33 ページ「1 パソコンのネットワーク情報を調べる」の（A）と同じ値を設定してください。

灰色の部分

ネットワークに参加しているすべてのパソコンと異なる、2 ～ 254 の値を設定してください。

この場合、他の機器と同じ IP アドレスにならないように、200 ～ 250 の範囲内で IP アドレスを選択することをお勧めします。（例えば、本製品の IP アドレスを 192.168.123.250 に割り当てます。）詳しくは、お使いのルーターの取扱説明書またはルーター提供元にお問い合わせください。

> 本製品の IP アドレス設定方法
>
> **液晶ディスプレイモデルの場合**
>
> (1) メニュー を押し、▲/▼ で【ネットワーク】を選び、OK を押す
>
> (2) ▲/▼ で【有線 LAN】または【無線 LAN】を選び、OK を押す
>
> ※ DCP-390CN は、【有線 LAN】、【無線 LAN】は表示されません。この手順は不要です。
>
> (3) ▲/▼ で【TCP/IP】を選び、OK を押す
>
> (4) ▲/▼ で【IP アドレス】を選び、OK を押す
>
> (5) IP アドレスを入力する
>
> （MFC-XXXX の場合）
> 操作パネルから IP アドレスを入力し、OK を押す
> （DCP-XXXX の場合）
> ▲/▼ で数字を選び、◀/▶ で桁を進める操作を繰り返して IP アドレスを入力し、OK を押す
>
> (6) 停止/終了 を押す
>
> **タッチパネルモデルの場合**
>
> (1) 【メニュー】を押し、【ネットワーク】を押す
>
> (2) 【有線 LAN】または【無線 LAN】を押す
>
> (3) 【TCP/IP】を押す
>
> (4) 【IP アドレス】を押す
>
> (5) IP アドレスをタッチパネルから入力し、OK を押す
>
> (6) 停止/終了 を押す

注意

■ ネットワーク情報（IP アドレスおよびサブネットマスク）を再設定した場合、以下の点にご注意ください。

1. スキャナー、PC-FAX 送受信、リモートセットアップ機能等を有効にするためには、本製品のネットワーク情報を調べて、ドライバーを再インストールする必要があります。
2. 同じネットワーク上で、このプリンターを利用しているパソコンが他にある場合は、上記と同様にプリンターのIPアドレスを指定してドライバーを再インストールする必要があります。

5 ドライバーの再インストールをする

パソコンにドライバーをカスタムインストールして IP アドレスを固定する必要があります。

⇒ 36 ページ「ドライバーの再インストール方法」

すでにインストールが完了している場合は、最初にアンインストールが必要です。

⇒ 36 ページ「ドライバーのアンインストール方法」

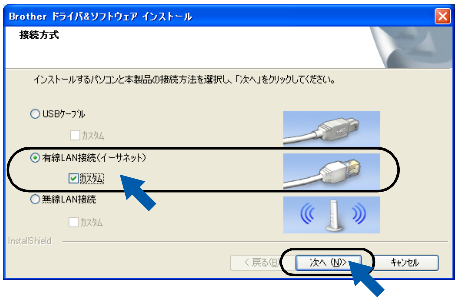
ドライバーの再インストール方法

❶ ドライバーをカスタムインストールする

有線 LAN 接続の場合は 5 ページ、無線 LAN 接続の場合は 18 ページの「3 ドライバーとソフトウェアをインストールする」に従ってインストールを開始し、手順 ❻ を以下の手順に変更します。

● 有線 LAN 接続の場合

❻ ［有線 LAN 接続（イーサネット)］を選び、［カスタム］をチェックして、［次へ］をクリックする



※ DCP-390CN では、［無線 LAN 接続］は表示されません。

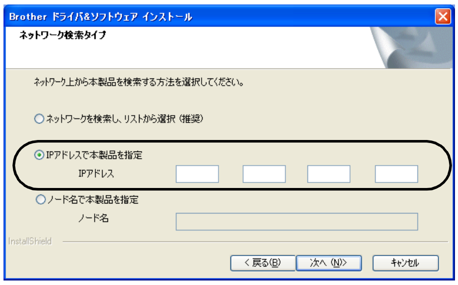
● 無線 LAN 接続の場合

❻ ［無線 LAN 接続］を選び、［カスタム］をチェックして、［次へ］をクリックする



❷ 画面の指示に従ってインストールを進め、以下の画面が表示されたら、［IP アドレスで本製品を指定］を選び、本製品の IP アドレスを入力する

32 ページ「「ネットワークプリンター診断修復ツール」を使って診断、修復する（Windows® のみ）」、または、34 ページ「2 本製品のネットワーク情報を調べる」で書き留めたIPアドレスの値を入力します。35 ページ「4 本製品の IP アドレス取得方法を確認する」で本製品の IP アドレスを手動で設定した場合は、その IP アドレスを入力します。



❸ ［次へ］をクリックする

画面の指示に従って、引き続きインストールを進めてください。

❹ インストール完了の画面が表示されたら、［完了］をクリックする

パソコンが再起動します。

ドライバーのアンインストール方法

● Windows® の場合

スタートメニューから［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother］－［モデル名 LAN］－［アンインストール］の順に選択し、画面の指示に従ってください。

● Macintosh の場合

(1) Macintosh に USB ケーブルや LAN ケーブルが接続されている場合は、ケーブルを外す

(2) Macintosh を再起動する

(3) 管理者（Administrator）権限でログインする

(4) （Mac OS X 10.3.9、10.4.x の場合）
［移動］メニューから［アプリケーション］を選択し、［ユーティリティ］－［プリンタ設定ユーティリティ］の順に開く
削除したいプリンターを選択し、［削除］をクリックする
（Mac OS X 10.5.x、10.6.x の場合）
［システム環境設定］－［プリントとファクス］の順に開き、削除したいプリンターを選択し、［−］ボタンをクリックする

(5) ［Macintosh HD］（起動ディスク）から［ライブラリ］－［Printers］の順に開き、「Brother」フォルダーをごみ箱にドラッグして、ごみ箱を空する

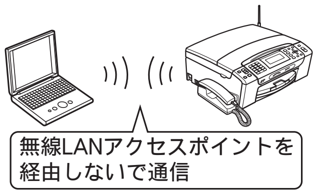
(6) Macintosh を再起動する

用語集

● アドホックモード

無線 LAN アクセスポイントを経由せずに、無線機器同士が 1 対 1 で直接通信を行う方式です。

一時的に接続するゲーム機等に適した通信方式です。このアドホックモードに対して、無線 LAN アクセスポイントを経由する無線通信の方式を「インフラストラクチャモード」と呼びます。



> このモードではインターネットの接続設定が失われます。本製品との接続は後述のインフラストラクチャモードをお勧めします。

● 暗号化（セキュリティ）方式

インターネットなどのコンピューター・ネットワークを通じて情報を送るとき、途中で他人に見られても解読できないようにすることを暗号化と言います。

この暗号化にはさまざまな様式があり、特に無線 LAN では WEP や TKIP/AES などが利用されています。

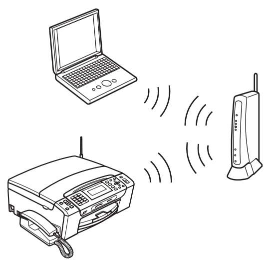
> 暗号化された内容は、その暗号方式に従って解読をしなければ内容を読めません。解読をするものを鍵（キー＝パスワード）といいます。鍵は無線 LAN アクセスポイントで調べて用意しておく必要があります。

● インフラストラクチャモード

無線 LAN アクセスポイントを経由して通信する方式です。

無線機器が複数あり、同時にインターネットにも接続したい場合に適した通信方式です。特に理由がなければ、通常はインフラストラクチャモードを利用してください。

このインフラストラクチャモードに対して、無線 LAN アクセスポイントを経由しない無線通信の方式を「アドホックモード」と呼びます。



> 有線 LAN と同じネットワーク構成が適用できます。

● ゲートウェイ

ネットワークの「出入り口」の役割を果たすルーターなどの機器を指します。

> 一般家庭ではインターネットへの出入り口を指します。なお、DHCP サーバーで自動割付されている場合は意識せず利用できます。

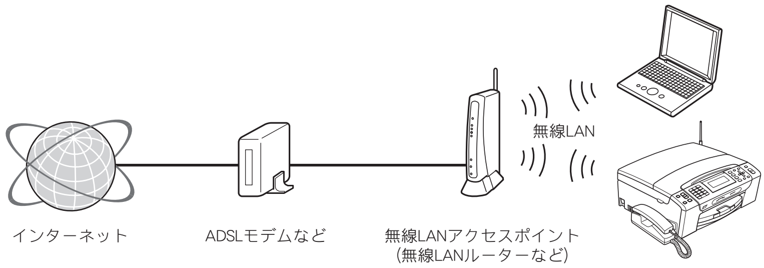
● サブネットマスク

IP アドレスの中で、どこまでがネットワーク全体のアドレスで、どこからがホスト（パソコン、プリンターなどのネットワーク機器）用のアドレスかを識別するために使われています。

> 通常は、クラス C と呼ばれる「255.255.255.0」の値でご利用ください（多くのアクセスポイントの初期値）。なお、DHCP サーバーで自動割付されている場合は意識せず利用できます。

● 無線 LAN アクセスポイント

無線通信の中継装置です。
無線ブロードバンドルーター、無線 LAN 親機と呼ばれたりします。



> 本製品が無線 LAN アクセスポイントに接続する為には、無線 LAN アクセスポイントの情報が必要になります。

● ルーター

ネットワーク同士を相互接続するときに使用する機器です。
ブロードバンドルーターを使用してインターネットに接続をしている場合は、ルーターがゲートウェイの役割をしています。

> ルーターに無線機能が付くと無線 LAN アクセスポイントとも呼ばれます。つまり、機能を指して呼びかたが変わることがありますので、混乱しないようにしてください。

● AOSS（エーオーエスエス）

AirStation One-Touch Secure System の略。バッファロー社が開発した無線 LAN 製品に搭載している技術です。

無線 LAN を利用するには複雑な設定が必要ですが、AOSS™ では、まず子機（本製品やパソコンなど）の側の AOSS ボタンを押して、次に親機（無線 LAN アクセスポイント）の側の AOSS™ ボタンを押すだけで機器が自動的に必要な設定を行ないます。

> 無線の知識が無くても、ボタンを押すだけで自動的に、接続の設定とセキュリティの設定を同時に行います。

● DHCP（ディーエイチシーピー）

ネットワークへパソコンやプリンターを接続するときに便利な機能です。
現在普及しているネットワークでは、接続されたパソコンやプリンターなどの IP アドレスを決める際、重複がないように管理する必要があります。他にも設定すべき項目があり、新しい機器をネットワークに接続するのは大変な作業になります。しかし DHCP を使うと、このような設定が自動的に行われるようになります。

> 最近のブロードバンドルーターには最初から DHCP 機能が組み込まれています。また、CATV 経由でインターネット接続するときに使うケーブルモデムにも DHCP 機能が付いていることがあります。このような場合は、特に複雑な設定をしなくても DHCP の機能を利用できます。但し、複数のルーターを接続するような場合は、1 台だけ DHCP 機能を有効にして、他は無効にする必要があります。

● IP アドレス（アイピーアドレス）

インターネットやネットワークに接続されたパソコンやネットワーク機器を識別するために割り振るアドレス（住所）の数字です。
「192.168.0.10」などのように、ピリオドで 4 つに区切られた数字で表現する IPv4 という方式が普及しています。

> 電源を切っていたりして、IP アドレスをしばらくの間自動取得していない場合、IP アドレスが再度割り振りされて変わってしまうことがあります。本製品は固定 IP アドレスで使用することをお勧めします。

● IPv6（アイピーブイシックス）

インターネットプロトコル IPv4 をベースに、管理できるアドレス空間の増大、セキュリティ機能の追加などの改良を施した次世代インターネットプロトコルです。
IPv6 では IPv4 の 4 倍のアドレスの長さとなり、提供されるアドレス空間は IPv4 の 2 の 96 乗倍という広大さとなります。従って、IP アドレスの数が事実上無限に増えるため、冷蔵庫や自動車など、様々な機器に IP アドレスを割り当てることができるようになります。セキュリティ機能の強化や、モバイルへの親和性など、様々な分野から応用が期待されており、情報家電などあらゆるものがインターネットにつながる時代には必須な技術と言われています。

● MAC アドレス（マックアドレス）

ネットワーク機器に登録されている機器固有の名前です。Ethernet Address（イーサネットアドレス）とも呼ばれています。すべてのネットワーク機器に、それぞれ異なる MAC アドレスが与えられています。

> 無線 LAN 対応モデル（DCP-595CN、MFC-495CN/695CDN/695CDWN/935CDN/935CDWN/J950DN/J950DWN）は、有線 LAN 用、無線 LAN 用の 2 つの MAC アドレスを持っています。MAC アドレスを調べるときは、以下の手順で表示される画面で確認してください。
>
> **液晶ディスプレイモデルの場合**
>
> (1) メニュー を押し、▲/▼ で【ネットワーク】を選び、OK を押す
>
> (2) ▲/▼ で【有線 LAN】または【無線 LAN】を選び、OK を押す
>
> ※ DCP-390CN は、【有線 LAN】、【無線 LAN】は表示されません。この手順は不要です。
>
> (3) ▲/▼ で【MAC アドレス】を選び、OK を押す
>
> **タッチパネルモデルの場合**
>
> (1) 【メニュー】を押し、【ネットワーク】を押す
>
> (2) 【有線 LAN】または【無線 LAN】を押す
>
> (3) 無線 LAN の場合は、▼/▲ を押して画面をスクロールさせ、【MAC アドレス】を表示させる

● MAC アドレスフィルタリング（マックアドレスフィルタリング）

アクセスポイントやルーターのセキュリティ機能です。

あらかじめアクセスポイントにネットワーク機器の MAC アドレスを登録しておき、その登録した機器にしか通信を許可しません。

> 登録していない不明な機器からの不正侵入をブロックすることができます。よって、この機能が有効になっているルーターへ接続する場合、本製品の MAC アドレスをルーターに登録しておく必要があります。

● SSID（エスエスアイディー）

無線通信時のネットワーク名です。ESSID、ESS-ID と呼ぶこともあります。

IEEE 802.11 シリーズと呼ばれる無線 LAN のネットワークで使用され、最大 32 文字までの英数字を用いて任意に設定することができます。無線 LAN アクセスポイントのメーカーにより、初期値は異なります。

> 無線 LAN アクセスポイントは定期的に電波を発信し、その中には SSID の情報も含まれています。つまり第 3 者から SSID の存在が容易に調べられます。このような場合、SSID の隠ぺい（SSID ステルスモード）により見えなくすることもできます。

● TCP/IP（ティーシーピーアイピー）

インターネットなどのネットワーク通信で広く使われているプロトコル（コンピューター同士が通信するために使う共通の言葉）です。

● WEP（ウェップ）

無線 LAN の規格である IEEE802.11 に、データを暗号化して送受信する機能が追加され、これを、WEP（暗号化）機能と呼んでいます。

最近の無線 LAN の機器は、ほとんどが WEP 暗号化に対応しています。

● WPA/WPA2（ダブリューピーエー / ダブリューピーエー 2）

無線 LAN の業界団体 Wi-Fi Alliance® が発表したセキュリティ規格で、WEP 暗号より強力な暗号方式である TKIP/AES 暗号を使用しています。

ユーザー認証機能、一定時間ごとに暗号化に使う鍵を自動的に更新する機能、情報が改ざんされていないか確認する機能などが盛り込まれています。

> 本製品では WPA-PSK（TKIP/AES）と WPA2-PSK（AES）をサポートしています。

● WPS（ダブリューピーエス）

Wi-Fi Protected Setup の略。無線 LAN は、電波を傍受されると通信データを盗まれる可能性があるので、セキュリティの設定が欠かせません。WPS とは、Wi-Fi Alliance® が考案した、簡単に接続設定できる規格です。

親機（無線 LAN アクセスポイント）も子機（本製品やパソコンなど）も WPS に対応していれば、それぞれのセットアップボタンを押すだけで設定が完了して接続できるようになります。または、PIN と呼ばれる機器固有の番号を入力・登録する PIN コード方式があります。

> 本製品では、ボタンを押すだけの方式と PIN コード方式の 2 種類の設定方式に対応しています。

Memo

仕様

有線 LAN

項目	内容	
モデル名	NC-190h	
対応 OS	MFC-J950DN/J950DWN： Windows Server® 2003/2003 x64 Edition/2008（ネットワークプリンターのみ）、 Windows® 2000 Professional/XP/XP Professional x64 Edition/Windows Vista®、Windows® 7、 Mac OS X 10.4.11/10.5.x/10.6.x MFC-J950DN/J950DWN 以外： Windows Server® 2003/2003 x64 Edition/2008（ネットワークプリンターのみ）、 Windows® 2000 Professional/XP/XP Professional x64 Edition/Windows Vista®、Windows® 7、 Mac OS X 10.3.9 ～ 10.5.x	
ネットワーク	10/100 BASE-TX	
プロトコル	TCP/IP	ARP, RARP, BOOTP, DHCP, APIPA(Auto IP), NetBIOS/WINS, LPR/LPD, Custom Raw Port/Port9100, DNS Resolver, mDNS, FTP Server, TELNET, SNMPv1, TFTP, Scanner Port, LLTD responder, Web Services, LLMNR responder

無線 LAN（DCP-595CN、MFC-495CN/695CDN/695CDWN/935CDN/935CDWN/J950DN/J950DWN）

項目	内容	
モデル名	NC-200w	
対応 OS	MFC-J950DN/J950DWN： Windows Server® 2003/2003 x64 Edition/2008（ネットワークプリンターのみ）、 Windows® 2000 Professional/XP/XP Professional x64 Edition/Windows Vista®、Windows® 7 Mac OS X 10.4.11/10.5.x/10.6.x MFC-J950DN/J950DWN 以外： Windows Server® 2003/2003 x64 Edition/2008（ネットワークプリンターのみ）、 Windows® 2000 Professional/XP/XP Professional x64 Edition/Windows Vista®、Windows® 7、 Mac OS X 10.3.9 ～ 10.5.x	
ネットワーク	IEEE802.11b/g ワイヤレス	
周波数	2400 ～ 2497 MHz	
RF チャンネル	802.11b（1-14）、802.11g（1-13）	
接続モード	アドホックモード（802.11b のみ）、インフラストラクチャモード	
データ転送速度	802.11b	11/5.5/2/1 Mbps
	802.11g	54/48/36/24/18/12/11/9/6/5.5/2/1 Mbps
最大到達距離	70m（最も低いデータ転送速度） （数値はご使用の環境など、様々な要素によって変化します。）	
ネットワークのセキュリティ	SSID（ESSID）、128（104）/64（40）bit WEP、WPA-PSK（TKIP、AES）、WPA2-PSK（AES）	
プロトコル	TCP/IP	ARP, RARP, BOOTP, DHCP, APIPA(Auto IP), NetBIOS/WINS, LPR/LPD, Custom Raw Port/Port9100, DNS Resolver, mDNS, FTP Server, TELNET, SNMPv1, TFTP, Scanner Port, LLTD responder, Web Services, LLMNR responder
電磁放射	VCCI Class B	

商標について

本文中では、OS 名称を略記しています。

Windows® 2000 Professional の正式名称は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system です。
Windows® XP の正式名称は、Microsoft® Windows® XP operating system です。
Windows® XP Professional x64 Edition の正式名称は、Microsoft® Windows® XP operating system Professional x64 Edition です。
Windows Server® 2003 の正式名称は、Microsoft® Windows Server® 2003 operating system です。
Windows Server® 2003 x64 Edition の正式名称は、Microsoft® Windows Server® 2003 x64 Edition operating system です。
Windows Server® 2008 の正式名称は、Microsoft® Windows Server® 2008 operating system です。
Windows Vista® の正式名称は、Microsoft® Windows Vista® operating system です。
Windows® 7 の正式名称は、Microsoft® Windows® 7 operating system です。

Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Macintosh、Mac OS は、Apple Inc. の登録商標です。
FaceFilter Studio は、Reallusion Inc. の登録商標です。
AOSS は、株式会社バッファローの商標です。
本書に記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。海外での各国の通信規格に反する場合や、海外で使用されている電源が本製品に適切ではない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。
These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because it may violate the Telecommunications Regulations of that country and the power requirements of your fax machine may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

- お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。
- 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後 5 年です。（印刷物は 2 年です）

brother
ブラザー工業株式会社
〒 467-8561
愛知県名古屋市瑞穂区苗代町 15-1